

Tokyo Kokusai Golf Club

No.43

2026
Summer



東京国際ゴルフ倶楽部



5番ホール売店手前から

◆ 理事長就任挨拶	1
◆ 理事会摘録	2
◆ 令和8年度 理事会・分科委員会組織図	11
◆ 各委員会委員長就任のご挨拶	12
◆ 委員会だより（12月～6月度分）.....	15
◆ エチケツト委員会からのお知らせ	16
◆ 一般社団法人東京国際クラブ 第18回定時社員総会議事録	17
◆ 令和8年度理事長杯	18
優勝者挨拶 成績表	
◆ 令和8年度グランドシニア選手権	20
優勝者挨拶 成績表	
◆ 令和8年度ゴールドシニア杯	22
優勝者挨拶 成績表	
◆ 第10回 齊藤 寛 感謝デー開催	24
◆ 競技結果	25
◆ 令和8年度関東倶楽部対抗東京会場予選競技	30
◆ 令和8年度関東倶楽部対抗東京会場競技 決勝	31
◆ 令和8年度関東女子倶楽部対抗東京会場予選競技	32
◆ シャトレゼグループ（広告）.....	33
◆ 新入会員ご紹介（12月～5月）.....	35
◆ 会社からのお知らせ	41
◆ 間違いやすいルール解説	44
◆ 施設改修のお知らせ	45
◆ 【会報特別企画】緑の絆を支えて ～ベテランキャディが語る、東京国際ゴルフクラブの「真心」と歩み～	46
◆ おもてなし	48
◆ 公式SNS（Instagram・LINE）のご案内	48
◆ 編集後記	48
◆ シャトレゼグループコースのご案内	

理事長就任挨拶



理事長
長谷川 礼司

この度、理事長を仰せつかりました長谷川 礼司です。

これまでエチケツ委員長、総務委員長を担当させていただいておりました。

身に余る大役ではありますが、歴代の理事長各位が築いてこられた伝統と格式を大切にしつつ、時代の変化に即した運営を各理事及び委員の方々、ゴルフ場スタッフの方々と共に努めていく所存です。

私が倶楽部の会員になりましたのは2009年ですので17年たちます。その間に経営母体がシャトレゼグループになったことで経営が安定し、倶楽部としての価値が高まりました。

立地、コースメンテナンスの良さ、2グリーン、戦略性、等々、競技に参加するたびに自分自身の未熟さを反省し、次こそはと思わせてくれる飽きないコースと思っています。

しかし、課題もあります。根本的な問題は18ホールのコースに対して会員数が2,500人以上いることです。

今回、会社側から発表された「貢献終身会員制度」は現在の会員数である2,500人を10年間で適正規模へ見直し、ゆとりあるプレー環境を整えようとするものです。

シャトレゼグループの冠ゴルフ場である東京国際ゴルフ倶楽部を更なる高みに持ち上げようとするものです。10年後にはメンバー重視で快適なゴルフ場になっていることを願っております。

私が理事長になってうれしいニュースがありました。

今年の関東倶楽部対抗において、男子は東京予選を8打差で優勝し、決勝の関東大会でも1打差の準優勝という快挙を成し遂げました。なんと参加倶楽部数は400を超えているそうです。また女子は東京都予選で2打差の準優勝という大健闘でした。

「実るほどにこうべを垂れる稲穂かな」・・・選手の皆様の健闘を讃えると同時に選手および研修会の皆様には倶楽部メンバーの模範となっただけのようをお願いいたします。

来年は男子・女子も優勝を狙ってください。

私の好きな言葉に、「小才は縁に出会って縁に気づかず、中才は縁に気づいて縁を生かさず、大才は袖すりあつた縁をも生かす」という名言があります。

たまたま東京国際ゴルフ倶楽部の会員になり、初めての方とプレイを一緒にすることも多いと思います。

その時には「袖すりあう縁をも生かす」という精神で、太陽と緑の中で健康を維持し、ゆとりをもってゴルフを楽しみましょう。

理事会摘録

(令和7年12月7日)

令和7年12月7日午後3時00分より、クラブハウス2階会議室において、定例倶楽部理事会を開催した。

《出席者》

理事長 小川 智
理事 新井 正芳
理事 飯島 雄介
理事 岩下 直文
理事 卯滝 勝
理事 岡野 明

理事 加藤 義郎
理事 倉田 友里
理事 鈴木 誠
理事 中沢 充子
理事 長谷川礼司

倶楽部東京国際ゴルフ代表取締役
金子 秀樹
支配人代行 廣木 昌人
事務局 新名 修一
事務局 柴田 徳美

議事 午後3時00分小川理事長が議長となり開会

1. 分科委員会報告の件

議長は、各分科委員長に報告を求め、各委員長は次の通り報告・提案した。

(1) 名義書換審査委員会

小川委員長は、9月28日、10月26日、11月30日に開催の委員会における面接承認者数を報告。11月が多かったが毎月の申請者は10件を超えており、昨年の上回る件数で推移している。審査にあたってはすべて問題なく終了したことを報告した。

9月28日 正 6名(内女性1名)
平日5名(内女性1名)合計11名
10月26日 正 9名(内女性1名)
平日2名(内女性1名)合計11名
11月30日 正 9名(内女性0名)
平日7名(内女性1名)合計16名
合計 正 24名 平日14名 38名

(2) 総務委員会

長谷川委員長から以下報告。11月30日総務委員会を開催。

① 岩下副委員長より

令和7年度倶楽部経費予算に対する執行状況、及び令和7年度倶楽部経費予算額を報告。11月末現在の対経費予算執行率は全体を通して54%であり、その他特筆すべき項目はなく予算案通りの進行であると報告し

た。

令和8年度予算案について、令和7年度と同等で計画している事を報告した。

② 長谷川委員長より研修会在籍報告

男子40名で変更なし。女子は19名で変更がないことを報告した。

③ 中沢副委員長理事より

女子研修会の7・8月の開催日程を土曜日とすることを提案。全員異議なく承認した。

④ 卯滝理事より

- ・契約ロッカー待ちが多い状況について、ゲストロッカーの二段式の導入等により解消できないかとの提案。
- ・10番の喫煙エリアの変更を提案。

(3) 競技委員会

飯島委員長から以下報告。9月2日に競技委員会を開催。

① プレーファスト実現に向けて中間報告(現在の対策内容を報告)

- ・CクラスにおけるOB処置の変更と2番、16番の暫定球禁止措置と特設ティの設置。
- ・ハーフ20分以上の遅延組全員に2打罰ルール適用
- ・マーシャル対応、スターター設置、キャディ教育、カート乗り入れ。
- ・常習遅延者への通達、チェックリストの配布、売店での看板告知、会報掲載。

② 2025年1月から11月の月例(A/B/C)開催日のデータ報告

- ・クラス格差は減少傾向
- ・クラスとも2時間半以内に収まっていない
- ・B/Cクラスでは後半3時間を超えることが多く見られる。
- ・キャディ有無の差はほとんどない。
- ・インコースでの詰まり現象はマーシャルにより解消してきている。

③ 今後の取組みについて

現在Cクラスに適用しているOB時の暫定球禁止とショートホール(2番・16番)の特設ティ使用をBクラスにも適用することとし、新年杯・開場記念杯・水曜/木曜杯も同様とする。開始時時期は令和8年新年杯からの適用を目指すこととし全員一致でこれを承認した。

④ 2026年度競技日程表について

前回の9月理事会で決定したとおり、7月・8月の倶楽部競技会、グループコンペ開催を中止とした日程表を提示し、全員異議なくこれを承認した。

⑤ 令和7年男女倶楽部対抗代表選手選考について

2024年12月1日から2025年11月30日の期間における選考対象競技成績から代表選手候補を選考した旨を説明。全員異議なくこれを承認した。

代表選手候補は以下の通り。

【男子】

Aクラス(55歳以上)、Bクラス(年齢制限なし)12名

福田 隆志・池田 元之・鈴木 薫・
白井 洋之・飯島 雄介・矢部 嘉一・
永井 英輔・竹内 規晃・牧野 建・
住吉 秀実・有泉 靖・岩澤 博文
・チームキャプテンは、選手候補から選任

【女子】 7名

池谷江利子・倉田 友里・大村 恵子・
新村 由紀・田中 陽子・中沢 充子・
高瀬 澄子
・チームキャプテン：田中 陽子

(4) ハンディキャップ委員会

岡野委員長から以下報告。

9月28日、10月12日、11月30日に委員会を開催。査定承認者を報告。

- ① ショートコースに目土箱を設置して欲しいとの要望があり、会社側で設置の方向で検討する旨回答した。

(5) コース委員会

加藤委員長から以下報告。11月9日に委員会を開催。

① コース管理状況について

グリーン、FW等夏場の焼け込みなどのダメージは少なく、良好なコンディションを維持しているとして、以下の変更内容を報告した。

- ・9月に17番ホールのレディースティを造成し11月から使用可としている。
- ・16番左側のOB杭を12月から上にあげて変更。
- ・9番ホール奥のOB杭は、新年杯から変更。

(6) エチケット委員会

鈴木委員長から以下報告と提案。11月30日委員会を開催。

エチケット・マナー違反に対して特筆すべき項目はないと報告した。

- ① 委員長は、楽天GORAへの空枠公開ルールについて確認、事務局は以下のとおり回答した。

- ・土・日・祝の楽天等ポータルサイトへの公開はしない。
- ・平日は、2週間前の段階で空枠があった場合のみ公開とするが、その前提として、SNS等で会員様向けアナウンスを行った後とすること。

② その他

- ・ゲストのみプレーの場合、ローカルルール、注意事項等のガイダンスを必ず行って欲しいとの要望。
- ・10番グリーンと17番バックティのプレー優先について看板告知する。
- ・15番売店に設置してあるプレーファスト看板を5番売店にも設置する。
- ・カート送りのルールについて会報掲載予定。

⑦ フェローシップ委員会

新井委員長より以下報告。11月23日委員会を開催。

① 2026年会報「新春号」の掲載記事について、以下のとおり報告した。

- ・メンバーピックアップとして、住吉秀実氏のインタビューを行った。
- ・レストランリニューアル工事と被せ、富岡料理長のインタビューを行った。
- ・レストラン注文ランキングベスト10を掲載予定。
- ・間違いやすいルール解説（ニアレスポイントについて）

以上、継続審議事項を除き、提案事実・報告事項を承認した。

2. 事務局より報告

事務局廣木支配人代行は提出資料をもとに次の通り報告、提案した。

(1) 来場者・営業報告

提出資料をもとに9月から11月の来場者数と名義書換件数を報告した。

2025年11月時点の名義書換件数を報告。対前年比123%を推移し件数が多いことを報告した。

(2) 施設改修工事について

17番のレディースティを新設し11月7日から利用開始したことを報告した。

質疑応答後、午後5時00分議長は議事を全て終了した旨を告げ閉会した。

(令和8年3月1日)

令和8年3月1日午前8時00分より、クラブハウス2階会議室において、定例倶楽部理事会を開催した。

《出席者》

理事長	小川 智	理事	岡野 明	理事	長谷川礼司
理事	新井 正芳	理事	加藤 義郎	副東京国際ゴルフ代表取締役	
理事	飯島 雄介	理事	倉田 友里	金子 秀樹	
理事	岩下 直文	理事	鈴木 誠	支配人代行	廣木 昌人
理事	卯滝 勝	理事	中沢 充子	事務局	新名 修一

午前8時00分、小川理事長が議長となり、開会。

1. 分科委員会報告

議長より各分科委員長に報告を求め、以下のとおり報告・提案がなされた。

(1) 名義書換審査委員会（委員長：小川）

12月21日、1月25日、2月22日に開催された委員会における面接承認者数を報告。12月は申請締切りが早かったため少なかったが、毎月10件を超える申請があり、昨年を上回る件数で推移している。すべての審査は問題なく終了した。

12月21日 正 5名(女性2名)
平日0名(女性0名)合計5名

1月25日 正 11名(女性1名)
平日1名(女性1名)合計12名

2月22日 正 6名(女性1名)
平日5名(女性2名)合計11名

合計 正 22名 平日6名 28名

(2) 総務委員会（委員長：長谷川）

2月22日に総務委員会を開催。

・岩下副委員長より

①令和7年度倶楽部経費決算見込みは、概ね予算内で推移しており、3月末時点での予算執行率は79%と予測。

②会報発行費は、資材高騰により予算比105%。

③令和8年度倶楽部経費予算(案)は、会報発行費を増額し、対前年度比102%で策定。全会一致で承認。

・長谷川委員長より

①研修会在籍状況：男子38名(1名退会)、女子19名。

②女子ロッカー増設工事：工事完了後、5月以降にキャンセル待ちの方へ案内予定。

・卯滝副委員長より：

①中華オードブルなど、テイクアウトメニューの拡充を要望。

・その他

①雨天に強く、水たまりができていく「ベタービリーバンカー」の導入検討を依頼。

(3) 競技委員会(委員長：飯島)

1月の月例Bクラスにおけるプレー遅延に関する分析報告：

① 11番・15番ホールが主なボトルネック。
・ホール平均時間が目標より7～10分長く、3時間超の組では30分以上の遅延が頻発。

② 16番～18番での遅延解消が困難。
・16番はPAR3にしては平均17～18分と長く、前の組の影響を受けやすい。

③ セルフプレー組の比率が高い時間帯で遅延が拡大。

・キャディ付きよりも7～8分長く、特に11番・15番で差が顕著。

④ 午後スタートほど累積遅延が顕著。
・9時半以降のスタートでは、3時間前後が常態化。

⑤ まとめ
・この日は、Bクラスにおいて初めて暫定球禁止措置を適用したこともあり、プレーヤーが混乱していた可能性がある。
・OBが出やすい11番・15番での対応が課題。

・新ルール対応時はキャディ付きの方がス

ムーズな進行為期待できる。

・今後も継続的な分析と、コース改善・マージナル強化によるプレーヤー意識の向上が重要。

(4) ハンディキャップ委員会(委員長：岡野)

12月21日、1月25日に委員会を開催し、査定承認者を報告。

①12月21日(出席者5名)：新規取得者6名、増加23名、減少23名、増減無99名 計151名

②1月25日(出席者7名)：新規取得者12名、増加29名、減少37名、増減無92名 計170名
J-sysハンディキャップ制度の採用については、継続検討中。

(5) コース委員会(委員長：加藤)

委員会未開催。

(6) エチケット委員会(委員長：鈴木)

委員会未開催。

(7) フェロシップ委員会(委員長：新井)

委員会未開催。

新春号の会報は、会員の協力により無事刊行され、概ね好評との報告。

※以上、継続審議事項を除き、すべての提案・報告事項を承認。

2. 事務局報告(廣木 支配人代行)

(1) 会員料金・予約制度の改定(2026年4月1日より)

①会員料金の改定。

②1日の予約受付組数を原則52組に制限。

③3組以上のコンペ予約は、原則17組までに制限。

(2) 2026年夏季(7月・8月)の営業について

①倶楽部競技・グループコンペの開催中止。

②スループレーを前提とした営業体制を予定。

③熱中症リスクおよび労働災害防止の観点から、キャディ業務を実施せず、乗入れ専用ドライバー業務へ転換(業務軽減)。

(3) 施設改修完了報告

①施設内の全面LED照明交換工事完了。

②男性メンバーロッカー 39台を暗証番号式

に変更。

のカート道路拡張工事。

③女性ロッカーの拡張工事。

(4) 今後の施設改修予定

①コース連絡橋前後の傾斜部分の滑り止め工事。

②3番ホール（シルバー・レディスティ付近）

議長は、今期最後の理事会開催となり理事各位の在任中のご尽力に感謝する旨挨拶の後、午前9時10分議事終了の宣言があり閉会。

（令和8年3月8日）

令和8年3月8日午前8時00分より、倶楽部会議室において、令和8年度倶楽部理事会を開催した。

《出席者》

理事長 小川 智
理事 長谷川礼司
理事 新井 正芳
理事 飯島 雄介
理事 岩崎 勉
理事 卯滝 勝

理事 木下 仁
理事 倉田 友里
理事 田中 厚
理事 新村 由紀
理事 二宮 靖雄

理事 渡辺 健一
倶楽部国際ゴルフ代表取締役
金子 秀樹
支配人代行 廣木 昌人
事務局 新名 修一

1. 議事の経過および結果

(1) 開会および理事委嘱の経緯

議事に先立ち、小川理事選考委員長より、令和8年度における倶楽部理事の委嘱に関する経緯が報告された。本年度の理事選考にあたっては、1月4日付の「令和8年度倶楽部理事選出について」の掲示を経て、2月15日に開催された選考委員会において、委員全員の合意により11名の理事が選考された旨の説明がなされた。続いて、小川理事選考委員長より出席した各理事に対し、委嘱状の交付が行われた。その後、午前8時00分、新井理事が仮議長に就任し、本理事会の開会を宣言した。

(2) 議題1：理事長選任・委嘱の件

仮議長は、倶楽部会則第29条に基づき、本理事会出席者の互選による令和8年度理事長の選任を要請した。仮議長（新井理事）より、豊富な経験、円満な人格、およびこれまでの倶楽部運営に対する多大な貢献度を鑑み、長谷川礼司理事を理事長候補として推挙した。議場に諮ったところ、出席理事全員一致をもってこれを承認し、長谷川

理事は直ちに就任を受諾した。理事長に就任した長谷川理事は議長席に着任し、就任にあたり「理事長という重責を担うにあたり、各理事の皆さんの協力を仰ぎたい。会則を遵守し、公正かつ厳格に会務を掌理する所存である」との決意を表明した後、引き続き議長として議事を進行した。

(3) 議題2：分科委員会委員長委嘱の件

議長は、各理事に対し以下の通り分科委員会委員長の委嘱を行い、各理事はそれぞれ就任を受諾した。

①名義書換審査委員会

委員長：長谷川礼司

副委員長：新井 正芳、飯島 雄介、卯滝 勝、倉田 友里、新村 由紀

②総務委員会

委員長：新井 正芳

副委員長：飯島 雄介、卯滝 勝、倉田 友里、新村 由紀

③競技委員会

委員長：田中 厚

④ハンディキャップ委員会

委員長：木下 仁

⑤コース委員会

委員長：渡辺 健一

⑥エチケット委員会

委員長：二宮 靖雄

⑦フェローシップ委員会

委員長：岩崎 勉

続いて議長は、各委員長に対して副委員長および委員候補者の発表を求め、各委員長より提出された名簿原案について説明がなされた。検討の結果、議場全員異議なくこれを承認し、当該候補者に対して後日改めて委嘱状を送付することを決定した。

2. 今後の開催スケジュール

事務局（新名）より、本年度における定例理事会および各委員会の開催日程について、以下の通り説明した。

- (1)定例理事会：6月、9月、12月、3月の各月第2日曜日午前8時00分より
- (2)名義書換審査委員会：毎月最終日曜日
- (3)総務委員会：6月、9月、12月、3月
- (4)競技委員会：4月、6月、9月、12月

(5)ハンディキャップ委員会：8月、2月を除く毎月

(6)コース委員会：5月、8月、11月

(7)エチケット委員会：5月、8月、11月

(8)フェローシップ委員会：5月、8月、11月

3. その他（代表取締役挨拶および理事挨拶）

(1)代表取締役挨拶：金子代表取締役より、着任14年目を迎えるにあたっての挨拶が行われた。経営状態が安定期に移行した現状を報告し、これまでの「経営再建」から今後は「倶楽部再建」へと注力し、その実現に向けて邁進する決意を表明した。新理事の協力のもと、会員の満足度向上を最優先事項とし、より快適なクラブライフの実現に努める旨の挨拶がなされた。

(2)理事挨拶：出席した各理事より、今後の倶楽部発展に寄与すべく、それぞれの職責において尽力していく旨の挨拶が行われた。

4. 閉会

全ての議案に関する審議および質疑応答を終了し、議長は午前8時40分に閉会を宣言した。

（令和8年6月14日）

令和8年6月14日午前8時00分より、倶楽部会議室において、令和8年度倶楽部理事会を開催した。

《出席者》

理事長 長谷川礼司
理事 新井 正芳
理事 飯島 雄介
理事 岩崎 勉
理事 卯滝 勝
理事 木下 仁

理事 倉田 友里
理事 田中 厚
理事 新村 由紀
理事 二宮 靖雄
顧問 小川 智

倶楽部国際ゴルフ代表取締役
金子 秀樹
支配人代行 廣木 昌人
事務局 新名 修一
事務局 岩岡 慶子

議事 午前8時00分、長谷川理事長が議長となり開会

1. 顧問の委嘱

小川智前理事長に対し、令和8年度および令和9年度の2年間にわたる顧問就任の委嘱状が交付された。

・顧問の役割：過去の経緯との整合性確認や、紛糾時のアドバイスとする。なお、理事会での議決権（多数決への参加）は持たないものとする。

2. 分科委員会報告

議長より各分科委員会に報告を求め、以下のとおり報告・提案がなされた。

(1) 名義書換審査委員会（委員長：長谷川）

名義書換状況：3月から6月7日までの3ヶ月間で合計100名の入会があった。

①月別入会内訳：

3月29日：正 14名(内女性0名)
平日5名(内女性2名) 合計19名
4月26日：正 8名(内女性0名)
平日3名(内女性1名) 合計11名
5月31日：正 16名(内女性1名)
平日15名(内女性1名) 合計31名
6月7日：正 26名(内女性1名)
平日13名(内女性2名) 合計39名
累計 正64名 平日36名 総合計100名

②傾向：8月に予定している名義書換料の値上げを抑えた駆け込み需要が発生。特に相続・贈与による手続きが16件（例年の3倍）と急増した。

(2) 総務委員会（委員長：新井）

新井委員長、卯滝副委員長、飯島副委員長、倉田副委員長より以下のとおり報告がなされた。

①令和8年度予算執行（卯滝副委員長）：4月・5月の2ヶ月間で予算比26%と、予定通り推移している。

②男子研修会活動報告（飯島副委員長）：

- ・会員状況と動向：現在の会員数は約40名。以前、入会基準のハンディキャップを「7以下」に厳格化した際に会員が減少したが、再度「9以下」に戻したことで、若手層を中心にメンバーが戻りつつある。
- ・運営方針：メンバーの多くが現役世代であるため、実際の来場数は毎月8組（32名）を超えない状況が続いている。仮に8組を超える申し込みがあった場合でも、一般来場者に迷惑をかけないように、研修会独自の判断で柔軟に運営する方針を確認した。

③女子研修会活動報告（倉田副委員長）：

- ・会員状況：現在の会員数は19名で、大きな変動はない。
- ・競技形式の変更：「レディース杯」への参加について、スタート時間の都合

や、研修としての質を高めるために「青ティー」からのプレーを希望する声があった。そのため、レディース杯には個人単位で参加し、それとは別に女子研修会としての競技枠を設ける運用へと変更した。

- ・土曜開催の導入：従来は平日開催のみであったが、仕事を持つ会員が参加しやすいよう、今年度の7月および8月に限り土曜開催を実施することとした。

④研修会関連の規約等変更および承認事項（報告：廣木支配人代行）：

- ・役員任期の制限：研修会役員の任期を1期2年とし、同一役職（同職）については連続4年（2期）を限度とすることが承認された。
- ・入会金の免除：研修会への再入会を促すため、再入会時の入会金を免除する規定が導入された。
- ・ローカルルールの統一：女子研修会の競技厳格化と整合性を図るため、2番、14番に加え、16番ホールにおいても特設ティー（前進4打）の使用を禁止することが決定した。

⑤契約ロッカー状況（卯滝副委員長）：

- ・女子：35台を増設し、ダイヤル式へ更新完了。待機人数は9名（半年待ち）まで大幅に改善された。
- ・男子：待機者が増加している。対策として、1年以上来場のない会員への返還交渉、およびビジターロッカーの一部をメンバー用に転用する案（2個1化など）を検討中。

⑥アプローチ練習場（新井委員長）：利用時間を現在の9:30までから延長することを検討。9番ホールからの打ち込みリスクを再検証し、ネット設置等の対策を要望した。

⑦暑さ対策（倉田副委員長）：夏場のカート座面の熱上昇を防ぐため、バスタオルを各カートに用意することを要望した。

(3) 競技委員会（委員長：田中）

①関東クラブ対抗戦成績：

- ・男子：東京都予選を出場者全員が70台をマークし見事優勝を果たした。千葉県鶴舞カントリー倶楽部で行われた決勝（6

月9日)も42チーム中2位と素晴らしい成績であった。

- ・女子：東京都予選2位。2022年の11位から着実に順位を上げており、高く評価された。

②プレー時間の短縮：現在の平均は2時間32分～35分。目標である2時間30分を切るため、「前半15分遅延でイエローカード」などの新基準導入を検討する。

③ルール改定：フェアウェイの泥による救済を「リブレース」から「8インチ以内へのブレース」に変更し、進行の円滑化を図る。

④競技会入賞資格緩和措置：競技開催中止期間(7月～8月)を考慮し、スコアカード2枚の提出期間を3ヶ月から5ヶ月に延長する。

(4) コース委員会(委員長：渡辺 ※欠席のため廣木支配人代行より報告)

①整備状況：17番、3番ホール付近の倒木除去を順次進行中。

②安全対策：2番・3番ホール付近の打ち込み防止ネット設置について、過去の事故例を踏まえ検討する。

③ティー新設：レディースおよびシルバー世代向けに、ショートホールを中心に「ピンクティー(シルバーティー)」の設置を計画中。

(5) エチケット委員会(委員長：二宮)

①会報「盛夏号」への執筆：会員が興味を持ち、つい目を通したくなるような内容を目指して準備を進めている。

②マナーおよびエチケットの課題：

- ・スロープレー：慢性的な課題として、プレーの遅延が報告された。
- ・キャディへの配慮：キャディが同伴しているにもかかわらず、不在であるかのような不適切な言動や、配慮に欠ける会話が見受けられる点について、リマインドが必要であるとした。

③カートによる音声アナウンスの活用案：

- ・提案内容：カートの移動時間を利用して、エチケットに関するアナウンスを流す案が提示された。具体的には、グリーンから戻る際に「クラブを持ったまま(片付けずに)座ってください」といった具

体的な指示を出すことで、無意識な遅延を防止する狙いがある。

- ・検討状況：「うるさく感じる人がいるのではないか」という懸念も示されたが、特定の数カ所で行うことで、プレーファーストへの気づきを促す効果が期待できるとしている。現在、事務局側で音声の内容や文言の確認を行っている。

(6) フェローシップ委員会(委員長：岩崎)

①会報「盛夏号」：7月下旬発行予定。サブグリーン上での正しい救済処置(ニアレストポイントの取り方)を写真付きで解説する。

②キャディ・インタビュー：現場の声を吸い上げ、会員とのコミュニケーション改善に役立てる。

3. 事務局・営業報告(廣木支配人代行より報告)

(1) 営業概況と運営変更の進捗

2026年4月より実施されている運営変更について、以下の通り報告された。

①料金改定と組数制限：会員料金の値上げ(約10%～14%増)および、1日の最大予約組数を原則52組に制限する措置が導入されたが、現在のところ会員からの大きな反響やクレームはなく、順調に推移している。

②来場者数と会員比率：3月～5月の来場者数は前年より微増しており、特に会員比率は70%超(4月・5月は73.2%)と高い水準を維持している。

③コンペ予約の制限：3ヶ月前の優先予約枠を、従来の20組から17組へと削減した。

(2) 52組制限による効果検証(プレー時間の分析)

組数制限を導入したことによる「時間」への影響が分析された。

①プレー時間：ハーフの平均時間は2時間25分～28分程度で横ばいであるが、先行組の詰まりが緩和されている。

②休憩時間：最も顕著な効果として、早朝スタート組の休憩時間が平均11分短縮された。これにより、以前は1時間45分～2時間近くあった長い待ち時間が、1時間35分程度まで解消されつつある。

③今後の目標：ハーフ2時間15分、休憩60分

を目標に掲げ、詰まりの原因となるショートホールへのマーシャル介入や遅延組への注意喚起を強化する方針である。

- (3) 夏期特別営業（7月・8月）の実施計画
熱中症対策とエネルギーコスト削減を目的に、以下の運用が報告された。

- ①タイムテーブル：6:00トップスタートとし、5:30に開場する。
- ②プレイスタイル：早朝スルー・通常・午後スルー
- ③シャワー営業：燃料費高騰対策として、浴室はシャワーのみ利用とする。
- ④ドライバーキャディの導入：キャディの労働環境を守るため、通常のキャディ業務を行わない「ドライバーキャディ」制へと転換する。
 - ・行わない業務：ボール探し、バンカー均し、グリーン上への同行、ディボット直し。
 - ・行う業務：カート運転、バター等のクラブ受け渡し。
 - ・料金（1人あたり）：4バッグ2,500円、3バッグ3,000円、2バッグ3,800円。

- (4) 施設修繕と今後の予定

- ①女子ロッカー：35台の増設が5月末に完了。あわせて全ての鍵を電池不要のダイヤル（暗証番号）式へ更新し、利便性を高めている。
- ②安全対策：滑りやすかったマスター室前の橋や階段の滑り止め加工を完了した。
- ③今後の工事：7月にはコース連絡橋の塗装・防水・補強工事、および老朽化したボイラーの交換工事を検討中。

- (5) 会員数適正化プロジェクト報告（事務局：新名）

- ①名義書換料改定の駆け込み：8月からの値上げを前に、5月だけで73名、4月・5月合計で84名の申請があった。特に相続・贈与による手続きが急増した。
- ②会員権買取り（貢献終身会員制度）：6月15日より正式に申請受付を開始する。
 - ・買取り価格：正会員100万円、平日会員60万円。
 - ・優遇特典：年齢別年会費割引（50～80%）などの特典を付与する。

- ・その他：本人会者の名前を刻む新しいボードをレストランに設置し、専用のネームタグを進呈する。

- (6) 金子社長より総括

- ①アプローチ練習場への投資：中長期的なビジョンとして、しっかりとした練習環境を構築するための投資は必要であるとの認識を示した。
- ②隣接地の取得：旧KDDI土地の所有者と連絡が再開されており、引き続き交渉を継続する。

質疑応答後、午前9時30分議長は議事を全て終了した旨を告げ閉会した。

令和8年度 理事会・分科委員会組織図



総務委員長就任のご挨拶

今年4月より2026～2027年の二年間総務委員長を仰せつかりました新井正芳と申します。

会員の皆様には日ごろから総務委員会の活動にご理解・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。総務委員会は私と4名の理事兼副委員長（飯島・卯滝・倉田・新村）にて運営してまいります。ご存じのように総務委員会はクラブ経費の予算管理、男女研修会の運営管理、および会員の皆様から寄せられる各分科委員会が担当しない分野に於ける案件の対応・立案等を主な任務とすると共に、各分科委員会との連携を図り皆様のご意見を反映させる様、横断的な役割も果たしてまいります。

昨今、ゴルフ場によっては理事会と運営会社がぎくしゃくしている様な事も耳にしますが、幸いにも私共は非常に良い関係が構築できております。これも経営母体のシャトレゼホールディングスと先人の方々のご努力と感謝しております。

これからも会員の皆様の声を経営会社に届け、出来る限り具現化し、より良い倶楽部を目指してまいりますのでご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



総務委員長
新井 正芳

競技委員長就任のご挨拶

この度、競技委員長を務めさせていただくことになりました田中厚です。微力ではございますが、ゴルフ場スタッフの皆様や競技委員の仲間と力を合わせ、会員の皆様が気持ちよく競技に参加できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

東京国際ゴルフ倶楽部では、年間50回以上の競技会が開催され、多いときには150名を超える会員の皆様にご参加いただいております。

これほど多くの皆様に競技へご参加いただけることは、当倶楽部の大きな魅力であり、誇らしいことです。

競技会は、ゴルフ規則を守り、自らの技量を試す場であると同時に、会員同士が交流を深める場でもあります。一日を終えたとき、「今日も良い一日だった」「また参加したい」と感じていただける競技会であってほしいと願っています。

そのためには、ご参加いただく皆様お一人おひとりのご協力が欠かせません。例えば、プレーファーストは単に進行を早めるためのものではなく、同伴競技者や後続組への思いやりを表す大切なマナーです。一人ひとりの心掛けが、競技会の円滑な進行と、誰もが心地よくプレーできる環境につながります。

競技委員会も、皆様の声に耳を傾けながら、参加して良かったと思っただけの競技会づくりのお手伝いができれば幸いです。今後ともご理解とご協力を図りますよう、よろしくお願い申し上げます。



競技委員長
田中 厚

ハンディキャップ委員長就任のご挨拶

この度、ハンディキャップ委員長を務めさせていただくことになりました。木下仁です。どうぞよろしくお願いいたします。

ゴルフの魅力の一つは、年齢や腕前が違っていても、ハンディキャップのおかげで誰もが同じように競い合い、一緒に笑顔でプレーできることだと思います。当倶楽部でも、メンバーの皆様がこれまで以上に納得して、楽しく競技に参加できるようお手伝いすることが、私たちの何よりの役目だと考えています。

今期は私を含めた6名の委員で力を合わせて運営してまいります。これまでの円滑な運営を大切に引き継ぎながら、皆様からの「もっとこうしてほしい」という率直なご意見や生の声にしっかり耳を傾け、オープンな委員会にしていきたいと思っています。

競技ゴルフを盛り上げることはもちろん、皆様が気持ちよくプレーできる環境づくりにも、6人で知恵を出し合って貢献していきます。

皆様が充実したゴルフライフを送れるよう、委員一同、全力でサポートしていきますので、ぜひ温かい応援とご協力をよろしくお願いいたします。



ハンディキャップ委員長
木下 仁

コース委員長就任のご挨拶

今年度より、コース委員長を拝命致しました渡辺健一です。微力ではございますが、メンバーの皆様のプレー環境の向上に寄与できますよう尽力致しますので宜しくお願い申し上げます。

コース委員会はゴルフ場のコース管理部、事務局とコース委員で構成され、コース管理部からコースの現況/管理状況の報告を伺うとともに、安全で快適なプレーが出来るように、様々な観点で意見交換を行なっております。特にメンバーの平均年齢の高い当倶楽部においては、昨今問題となっている樹木問題やカート道路からの導線等、コース内での安全面での対策・対応を今後も重点的に考えていきたいと思っています。また、稼働率が高く、来場者が多い当コースは、コース管理部の方々の日頃のメンテナンスのお陰もあり、フェアウェイ等良好なコンディションが保たれていますが、我々プレーヤー側も目土やグリーン上でのボールマークの修復等、出来ることをやっていくことで、より良いコース環境を維持していきたいと考えております。

今年度、当委員会は中沢副委員長、伊藤、勝木、森澤、野崎各委員及び渡辺の6名で活動をしていきます。コースに関するご意見などございましたら、お気軽に委員の方までお伝え頂ければと思います。宜しくお願い致します。



コース委員長
渡辺 健一

エチケット委員長就任のご挨拶

令和8年度よりエチケット委員長を拝命させて頂きました二宮靖雄と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

本来、エチケット委員会は「この倶楽部には必要ないね」と言われる組織になるのが理想ですよね？当東京国際ゴルフ倶楽部に関わる全ての方々、プレーヤーのみならず、キャディさんをはじめとした従業員の皆様やコース管理の方々まで関係者全員がお互いを敬い、「楽しく一緒にゴルフをエンジョイする！」事が全員の願いではないでしょうか？全ての方々がいつもこの「全員で楽しくゴルフをエンジョイする！」をモットーにし、いつもそのモットーを心の中心において東京国際ゴルフ倶楽部にいる間中心掛ける事が出来れば、それは達成出来ると思っております。

些細な事、自分では良かれと思った事、時代が変わって「昔はこれが普通だった」けど今ではそれが絶対アウトになる様な事、本当に時代が変わり、色々ありますよね？その際に私が成程と思った言葉があります。「自分の奥様や旦那さん、娘や息子に言えない事や、やれない事はするな」です。不適切にも程がある、からの引用です。同伴の競技者とキャディさんを自分の息子や娘と捉え、1日過ごす事が出来れば、恐らく全員が「楽しく、気持ち良く、1日プレー出来る」事になると思います。

東京国際でゴルフした時に嫌な思いをした事がない、あの倶楽部は品格があり、素晴らしい倶楽部だ、関東一だ、と自然と声が出る様な倶楽部になれるよう、他5名の委員の皆様と協力ながら知恵を出して行きたいと思っておりますので、皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



エチケット委員長
二宮 靖雄

フェローシップ委員長就任のご挨拶

令和8年度から2年間フェローシップ委員長を拝命致しました岩崎勉

です。フェローシップ委員会は、『盛夏号』、『新春号』と年2回発行される会報の編集をお手伝いする委員会です。私の他に古原副委員長、岩田・大村・前田・秋山各委員の6人で構成されています。会員の皆様が興味を持っていること、より詳しく知りたいことや少しでも疑問

に感じていることを取り上げて、楽しく読んでいただける記事を掲載していきたいと思っております。会報を通じて皆様に倶楽部をより身近に感じていただき、会員間のフェローシップ（仲間意識）が高まっていくようにしたいと思っております。記事に対するご意見・ご要望を上記委員にお寄せ下さい。どうぞよろしくお願いいたします。



フェローシップ委員長
岩崎 勉

委員会だより

(令和7年12月～令和8年6月度分)

総務委員会

—2月度—

日 時：令和8年2月22日

出席者数：6名

審議事項：

1. 令和7年度 倶楽部経費決算見込みについて
2. 令和8年度 倶楽部経費予算(案)について
3. 男子・女子研修会について
4. 会員の声について
5. その他

—6月度—

日 時：令和8年6月7日開催

出席者数：7名

審議事項：

1. 令和8年度 倶楽部経費執行状況について
2. 男子・女子研修会について
3. 会員の声について
4. その他

競技委員会

—12月度—

日 時：令和7年12月14日開催

出席者数：14名

審議事項：

1. 競技当番について
2. 倶楽部競技OBルールについて
3. その他

—4月度—

日 時：令和8年4月12日開催

出席者数：14名

審議事項：

1. 夏季競技会開催中止に伴う緩和措置について
2. 競技当番について
3. プレーファストについて
4. その他

ハンデキャップ委員会

【内 容】

当該期間中、計5回のハンデキャップ査定を実施いたしました。各回の査定結果および出席委員数は以下の通りです。

月 日	新規 取得者	減少者	増減 無し	増加者
12月21日	6名	23名	99名	23名
1月25日	12名	37名	92名	29名
3月29日	19名	33名	106名	32名
4月29日	9名	26名	77名	35名
5月17日	12名	11名	86名	15名

コース委員会

—5月度—

日 時：令和8年5月24日開催

出席者数：9名

審議内容：

1. コース管理現況報告について
2. その他

エチケット委員会

—5月度—

日 時：令和8年5月10日開催

出席者数：8名

審議内容：

1. 会報「盛夏号」掲載原稿について
2. エチケット・マナー向上について
3. その他

フェロシップ委員会

—5月度—

日 時：令和8年5月17日開催

出席者数：8名

審議内容：

1. 会報「盛夏号」7月発行について
2. その他

エチケット委員会からのお知らせ

暑い夏が戻って参りました。皆様、体調管理を万全に、大好きなゴルフを満喫されていると拝察致します。今年は、7月、8月と夏対策の為競技会がないですが、早朝と午後でのスロープレーなど考えて頂き、既にエンジョイされておられる事と思います。

さて、エチケット委員会よりのお知らせとして、数点申し上げます。

まずは最初に、やはり良くエチケット委員会にて問題としてあがるセクハラ問題です。私も70歳が近くなった年齢で、新入社員として入社した頃と今の常識は全く違ったものになった事を痛感しております。入社した頃は、机の上に灰皿がおいてあり、女性正社員の方が毎朝それを綺麗にしてくれて、湯呑みにお茶を入れて出してくれていました。それをわき目で見ながら男性社員が机でタバコを吸っている、と言うのが朝の通常の風景でした。今、こんな事をしている会社があれば、警察を呼ばれる事態になると思います。昔の常識は全く通じません。今、何が良くて何が悪いのか、アップデートするのは難しいですが、自分の妻や娘に言えない事、出来ない事は、同伴競技者、キャディさん、従業員の皆様に対して決してしない、と言う事だけで解決するのではないかと考えています。(男性の方向けのコメントです。ドラマの「不適切にも程がある」からの抜粋です。本当に沢山の示唆に富んだドラマでした)

次は打込みです。危険だし、トラブルになる可能性がとても高く、自分が打ち込まれた際に感じる事を想像して、30ヤード以内に届くと思われる場合には待つ、を徹底お願い致します。もし前の組が音で振り返ったら、必ずお詫びして下さい。

スロープレーもまだまだ散見される問題で、これもトラブルに繋がる可能性が高い案件です。最後にカートに乗る人は、クラブを持ったまま乗車する、を徹底お願い致します。ビジターの方へのご指導もメンバーの方より宜しくお願い申し上げます。

最後は服装です。夏ですので、ジャケットの着用は不要ですが、品位を保つ服装で入場、出場お願い致します。また、レストランでは本来はジャケット着用の場所ですので、適切な服装で、着席前にトイレにて身だしなみを整えてから食事開始でお願い致します。

東京国際ゴルフ倶楽部の評判は、それぞれお一人お一人の行動にかかっております。ゴルフの起源は言うまでもなく英国の貴族のお遊びとして始まっており、当初はジャケットを着用しネクタイを締めプレーするスタイルでした。今は当然その必要は御座いませんが、倶楽部の品格と言うのは、来場される皆様の服装を見ると大体どの様なゴルフ倶楽部なのか推定出来ます。東京国際ゴルフ倶楽部の品位を皆様のご協力で上げて行きましょう！

エチケット委員会の目的は、関係者全員が、「楽しくゴルフをプレーする」を実現させる為のルール作りです。皆様のご協力を引き続き宜しくお願い申し上げます。

エチケット委員長
二宮 靖雄

第18回定時社員総会議事録

1. 開催日時	令和8年5月16日 午前9時00分			
1. 開催場所	東京都町田市下小山田町1668番地 東京国際ゴルフ倶楽部 2階食堂ホール			
1. 総社員数	2,516名			
1. 総議決権数	4,196個			
1. 出席した社員数・議決権数	1,347名 2,243個 (書面による議決権行使者・議決権数を含む)			
1. 議長	代表理事	平本	和生	
1. 議事録作成者	理事	莊司	康友	
1. 出席役員	代表理事	平本	和生	理事 下山 丈紀
	理事	莊司	康友	理事 佐藤 勝
	理事	花本	秀樹	理事 武藤 彰
	監事	小川	晃一	監事 村野浩太郎

1. 議事の経過の要領及び結果

代表理事平本和生は定款の規定により議長となり、開会を宣し、上記の通り定足数にたる社員の出席があったので、本総会は適法に成立した旨を述べ、議案の審議に入った。

第1号議案 令和7年度事業報告及び計算書類承認を求める件

議長は、当年度（自令和7年4月1日至令和8年3月31日）における事業の状況を事業報告により詳細に説明報告し、計算書類を提出してその承認を求めた。続いて小川晃一監事から監査報告があり、議長は、質疑応答後、本議案の採決を議場に諮ったところ、定款第16条の規定により出席社員の議決権の過半数の賛成で原案のとおり可決承認した。

第2号議案 法人役員選任の件

議長は、5月社員総会をもって任期満了となるため、本年度からの役員の選出について候補を示し可決承認した。

また、会場からは総数社員の変更についての確認と貢献終身会員制度について説明を求められ、令和7年4月に承認された5年以上年会費未納かつ連絡不通者の資格喪失者による人数の変更に、一部買取による生涯Playを保証する貢献終身会員制度の間もなくの詳細リリースを議長より説明回答した。

以上をもって社員総会の審議事項を終了したので、議長は午前9時30分閉会を宣言した。



以上をもって午前9時30分本社員総会の全ての議事を終了した事実を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び議事録作成者が記名押印する。

令和8年5月17日

一般社団法人東京国際クラブ定時社員総会

議長 代表理事 平本 和生
議事録作成者 理事 莊司 康友

令和8年度 理事長杯

理事長杯に優勝して

中沢 太

東京国際ゴルフ倶楽部に入会して16年。このたび、倶楽部四大競技の一つである「理事長杯」で、念願の優勝を果たすことができました。

ここまでの道のりは決して平坦ではありませんでした。令和3年度の倶楽部選手権後、新型コロナウイルスワクチン接種を受けたあと、原因ははっきりしませんが両下肢の感覚が低下し、歩くことさえ苦勞する日々が続きました。約4年間は思うようなプレーができず、ゴルフを諦めそうになったこともありました。

それでも家族や仲間の励まし、そして応援してくださる皆さまのおかげで挑戦を続けることができました。

今回の理事長杯は、予選から決勝まで3日間を70台でラウンドしネットパープレーを維持し、最後まで安定したプレーを貫くことができました。プレッシャーのかかる大きな大会で、自分のゴルフを最後まで信じて戦い抜いたことを、とても誇りに思います。そして、あの緊張感の中で自分に打ち勝ち、優勝をつかみ取った自分を少しだけ褒めてあげたいと思います。

この優勝は、これまでのゴルフ人生の中で

間違いなく最も価値のあるタイトルです。16年間追い続けてきた夢が叶った喜びとともに、支えてくださったすべての方々への感謝の気持ちでいっぱいです。最後になりますが、長谷川理事長をはじめ、大会運営に携わってくださった関係者各位ならびに競技委員の皆様のご尽力に、心より感謝を申し上げます。そして最後まで優勝を争い、ともに戦ってくださった和田さん、石田さん、森田さん。本当にありがとうございました。皆さんとの真剣勝負があったからこそ、この優勝には大きな価値が生まれました。2連覇と8月の倶楽部選手権に向かって頑張りたいと思います。



左から 大原、和田、中沢、長谷川、中山、森田（長谷川理事長と入賞者の皆様）

令和8年度 理事長杯成績表

氏 名	1次予選 NET	2次予選 NET	決勝 NET	HDCP	TOTAL	順位
中沢 太	72.0	71.0	73.0	4	216	優勝
和田 一徳	70.0	75.0	73.0	11	218	2
森田 豊行	73.0	73.0	76.0	9	222	3
大原 秀樹	72.0	80.0	72.0	8	224	4
中山 正一	75.0	73.0	77.0	8	225	5
上原 敏靖	75.0	80.0	70.0	9	225	
松村 倫明	72.0	75.0	80.0	10	227	
中川 圭史	76.0	75.0	77.0	10	228	
芦川 剛	74.0	81.0	74.0	11	229	
加藤 義郎	74.0	79.0	77.0	5	230	
飯島 秀明	74.0	74.0	84.0	11	232	
有泉 靖	73.0	77.0	82.0	3	232	
武藤 泰和	74.0	75.0	84.0	7	233	
大下 真哉	68.0	83.0	82.0	7	233	
石川 清勝	69.0	81.0	84.0	12	234	
石田 宗樹	73.0	74.0	87.0	11	234	
山田 育弘	75.0	77.0	82.0	6	234	
沖 浩幸	74.0	81.0	79.0	10	234	
岩沢 博文	70.0	83.0	81.0	6	234	
小松崎 庸一郎	69.0	85.0	81.0	8	235	
矢崎 智弘	71.0	84.0	80.0	10	235	
林 昌俊	72.0	78.0	86.0	15	236	
高木 啓行	75.0	77.0	84.0	11	236	
三浦 久男	72.0	83.0	82.0	11	237	
大西 達司	71.0	79.0	87.0	14	237	
清水 義久	71.0	83.0	84.0	8	238	
加藤 力也	76.0	79.0	84.0	6	239	
上原 裕一	76.0	79.0	84.0	12	239	
豊福 三男	74.0	77.0	89.0	3	240	
泉 慎吾	76.0	79.0	87.0	5	242	

令和8年度 グランドシニア選手権

グランドシニア大会に優勝して

佐藤 正信

この度の大会にあたり、決勝での上位を目指して、予選に臨みました。

結果は77で回れ、1位に1打差の4位となり、久しぶり最終組での決勝スタートになりました。同組では2連覇がかかる豊福さんと1位通過の柏崎さんと前田さんで、錚々たる方々とのプレーとなり、何しろ、この方達に離されずについて行けば、何とかなるだろうと思いつつ、前半40で回れ、4名ともあまり差が無く、後半勝負となりました。

インに入り、皆様のスコアを見ず、自分のショットに集中し、バーを拾うことに専念し、特に18番には気を使い、バーをもぎとれたことで安堵の気持ちとこれで何とか5位以内に入れるかもと思いつつ、78でのアテストでした。

終了後、ブレザーを着て2階会場に上がったところ長谷川理事長が、開口一番「おめでとう、佐藤さん優勝だよ、悲願の1位だよ。」と握手を囲り、まさかとの驚きと興奮で胸が熱くなる思いでした。改めて、運があったんだと深く感じ入りました。

終了してから分かったことで、実は17番終

了までトップの前田さんが18番2打目にありえないミスがあり、この1打が逆転となり、私に優勝が転がりこんで来たようなものでした。何か前田さんには申し訳なく、拾いものとなりました。

表彰式の並び席で前田さん曰く「これが実力です」と達観された一言。思わず、流石、ご立派とほっとしました。

これからも健康でゴルフライフを楽しみ、さらなる高みを目指し、精進いたします。

終わりに、2週に渡り大会運営にご支援賜りました競技委員の方々に感謝申し上げますと共に、いつも笑顔で迎え入れて頂いた受付など職員の方々に御礼申し上げ、ご挨拶と致します。



左から 新井、長谷川、佐藤、前田、柏崎、豊福（長谷川理事長と入賞者の皆様）

令和8年度 グランドシニア選手権成績表

氏 名	予選	決勝	合計	順位
佐藤 正信	77	78	155	優勝
前田 秀年	76	81	157	2
柏崎 昇一	76	82	158	3
新井 正芳	78	82	160	4
豊福 三男	77	83	160	5
大井 力	84	79	163	
秋山 清志	82	81	163	
矢口 富男	83	82	165	
長谷川 礼司	81	85	166	
渡邉 恭秀	83	83	166	
小川 智	82	86	168	
岩田 有司	82	87	169	
宿利原 芳文	82	87	169	
山口 洋興	83	87	170	
北原 一平	83	90	173	

エージシュート

柏崎 昇一 76s 79歳（予選 5月24日）

矢口 富男 82s 82歳（決勝 5月31日）

令和8年度 ゴールドシニア杯

ゴールドシニア杯に優勝して

小川 洋一

優勝出来てビックリしています。ゴールドシニア杯優勝できるとは全く想像していません。直近の5月Cクラス月例は45・50の95、6月4日本曜杯も47・55の102でしたのでハンディ20でも自分にも期待していませんでした。私は会計の仕事に長く携わってきていて今年8月で80歳になることもあり、そろそろ引退をしたいと思っていました。でもやめて何をするのかと考えた時にまず頭に浮かんだのがゴルフでした。自己流のゴルフは年齢もあり限界に来ていてもう止めたい気持ちもありましたが、ゴルフの魅力はやはり忘れられず又近くにゴルフ好きな上手な知り合いもいて、段々手打ちから体幹で振る事が大切だと理解でき、飛距離よりも正確性が大事だと感じていました。当日は優勝やスコアよりも自分のスイングに集中し、そのように振れているのかを確認しながら目の前の一打一打に集中していました。18ホール終了時はホッとて、今日一日の精神的肉体的疲れがどっと出ました。一緒に回っていただいた矢口さん、北川

さん、菊池さんには応援して頂き大いに励みになり、キャディーの稲葉さんには的確なライン読みのアドバイスをもらい大事なパットが決まりました。ありがとうございました。最後になりましたが東京国際CCのコースメンテナンス、役員、従業員さんの対応等の良さを改めて感じております。今後とも宜しくお願い致します。



左から 田邊、渡邊、小川、前川、天岩（入賞者の皆様）

令和8年度 ゴールドシニア杯成績表

氏 名	GROSS	HDCP	NET	順位
小川 洋一	85	20	65	優勝
渡邊 博	82	14	68	2
前川 泰章	83	15	68	3
田邊 方隆	84	15	69	4
天岩 照夫	97	27	70	5
仙北 紀和男	81	11	70	
矢口 富男	82	11	71	
森 茂樹	84	13	71	
三浦 久男	82	11	71	
富永 康輔	91	19	72	
吉村 義文	88	16	72	
和田 文昭	86	14	72	
紺野 正弘	87	14	73	
平田 雅彦	82	9	73	
滝島 史朗	83	10	73	
山口 洋興	84	11	73	
松井 庸司	93	20	73	
志村 光明	102	28	74	
志水 定徳	87	12	75	
佐藤 博久	98	23	75	
島津 元秀	87	12	75	
森谷 哲夫	84	8	76	
河井 靖雄	102	25	77	
尾崎 克利	88	11	77	
山口 浩	91	13	78	
今井 孝	92	14	78	
北川 隆之	100	22	78	
菊池 三史	88	10	78	
川上 茂樹	93	14	79	
柴富 達男	96	16	80	
丸山 幸男	94	14	80	
渡邊 徹	95	15	80	
郷谷 秀行	91	11	80	
岡崎 邦彦	101	20	81	
鈴木 貞雄	94	13	81	
関戸 典明	96	15	81	
足立 龍三郎	101	18	83	
黒澤 勇	98	15	83	
越智 孝	101	17	84	
鈴木 芳静	100	16	84	
遠藤 芳作	103	14	89	

エージシュート 田邊 方隆 84s 85歳 ・ 矢口 富男 82s 82歳

第10回 齊藤 寛 感謝デー開催

毎年恒例の「齊藤 寛 感謝デー」は一般社団法人東京国際クラブ主催イベントとして10回目を迎え、本年は70名もの会員の皆様の参加をいただきました。

気温16℃天候は曇りのち雨の天候にも拘わらず多くの参加をいただき、会員同士の仲間作りや親睦に感謝デーが活かされており、非常に喜ばしい時間が過ごせました。

法人の平本代表理事から参加会員への労いのお言葉と、金子社長からは感謝デー設立の背景について説明があり、理解を深めて頂く良い機会となっています。

現在法人では、「多摩地域で一番と言われ、評価されるゴルフ場」を目指し、現状の課題に取り組みしており、会員の皆様のご理解と共に会社や理事会から協力を得ながら、前に進めて行きたいと考えています。

来年も、多くの会員の皆様のご参加を、期待しております。

順位	競技者名	Gross	HDCP	NET
1位	滝島 史朗 様	94	28.8	65.2
2位	島本 康夫 様	92	26.4	65.6
3位	前田 秀年 様	97	31.2	65.8
4位	長谷川洋二 様	90	24.0	66.0
5位	五嶋 雅美 様	96	28.8	67.2
6位	長谷川千鶴子 様	99	31.2	67.8
7位	齊藤 全祥 様	96	28.8	67.2
8位	宮守 泰文 様	91	21.6	69.4
9位	三坂 裕子 様	96	26.4	69.6
10位	大崎 美奈 様	89	19.2	69.8



競技結果

・令和7年12月度

水曜杯

12月3日(水)

優勝
小暮 信幸

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	NET
優勝	小暮 信幸	40	42	82	12 70
2位	澤井 敏史	41	42	83	13 70
3位	井上 政胤	42	38	80	10 70
4位	上原 裕一	45	38	83	12 71
5位	堀尾 正利	39	42	81	10 71

ベストグロス 75s
田中 義仁

月例杯Aクラス

12月7日(日)

優勝
前田 秀年

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	NET
優勝	前田 秀年	39	42	81	8 73
2位	莊司 康友	39	42	81	8 73
3位	按田 光久	42	41	83	10 73
4位	加藤 力也	41	39	80	7 72
5位	戸川 剛	42	42	84	11 73

ベストグロス 75s
永井 英輔

月例杯Bクラス

12月14日(日)

優勝
増子 文明

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	NET
優勝	増子 文明	43	42	85	13 72
2位	小澤 大作	44	43	87	15 72
3位	村田 誠治	45	45	90	16 74
4位	安居 徹	46	45	91	16 75
5位	亀井 恭	44	43	87	12 75

ベストグロス 85s
増子 文明

月例杯Cクラス

12月21日(日)

優勝
馬場 章浩

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	NET	
優勝	馬場 章浩	42	42	84	21	63
2位	谷田部 功	45	45	90	23	67
3位	宇津木 茂夫	47	44	91	23	68
4位	西村 泰洋	42	50	92	24	68
5位	高橋 信行	47	47	94	25	69

ベストグロス 84s
馬場 章浩

競技結果

・令和8年1月度

新年杯

1月4日(日)



優勝
小坂 紀夫

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	ADCF	NET
優勝	小坂 紀夫	44	42	86	20	66
2位	横橋 正和	38	41	79	11	88
3位	伊藤 芳夫	40	41	81	13	68
4位	及川 克二	40	40	80	11	69
5位	伊藤 亮介	44	42	86	16	70

ベストグロス 76s
田中 義仁

新年杯

1月5日(月)



優勝
矢部 嘉一

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	ADCF	NET
優勝	矢部 嘉一	35	33	68	1	67
2位	武藤 真子	46	41	87	19	68
3位	水橋 久人	46	48	94	25	69
4位	武藤 茂	49	49	98	27	71
5位	石田 宗樹	44	38	82	11	71

ベストグロス 68s
矢部 嘉一

月例杯Aクラス

1月11日(日)



優勝
鈴木 高弘

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	ADCF	NET
優勝	鈴木 高弘	42	42	84	30	74
2位	加藤 力也	40	41	81	7	74
3位	森田 豊行	41	43	84	9	75
4位	岩沢 博文	42	40	82	6	76
5位	山崎 康	39	42	81	5	76

ベストグロス 79s
永井 英輔

月例杯Bクラス

1月18日(日)



優勝
江部 安弘

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	ADCF	NET
優勝	江部 安弘	43	41	84	14	70
2位	宮原 伸昭	42	43	85	14	71
3位	二見 仁基	41	45	86	15	71
4位	亀井 健司	42	45	87	16	71
5位	根本 信明	42	46	88	15	73

ベストグロス 84s
江部 安弘

月例杯Cクラス

1月25日(日)



優勝
佐藤 茂行

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	ADCF	NET
優勝	佐藤 茂行	45	46	91	27	84
2位	宇津木 茂夫	45	44	89	22	67
3位	小野塚 洋	45	43	88	21	67
4位	大越 淳	39	49	88	20	68
5位	彦坂 充洋	44	46	90	21	69

ベストグロス 88s
小野塚 洋
大越 淳

競技結果

・令和8年2月度

月例杯Bクラス

2月1日(日)

優勝
神谷 直広

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HOCP	NET
優勝	神谷 直広	42	42	84	15	69
2位	飯島 秀明	41	40	81	12	69
3位	長崎 英夫	40	44	84	14	70
4位	四十川 康	39	44	83	13	70
5位	山口 浩	44	42	86	15	71

ベストグロス 81s
飯島 秀明

木曜杯

2月5日(木)

優勝
川口 浩幸

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HOCP	NET
優勝	川口 浩幸	39	41	80	14	66
2位	富岡 清	46	48	94	26	68
3位	四十川 康	40	41	81	13	68
4位	古川 忠雄	47	45	92	22	70
5位	佐々木 仁	44	43	87	17	70

ベストグロス 73s
矢部 嘉一

月例杯Aクラス

2月15日(日)

優勝
背戸 丈治

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HOCP	NET
優勝	背戸 丈治	41	36	77	8	69
2位	佐藤 勝	42	39	81	10	71
3位	田中 厚	43	38	81	5	73
4位	尾崎 克利	47	38	85	11	74
5位	前田 秀年	40	40	80	6	74

ベストグロス 77s 背戸 丈治
エージシュート 71s 佐藤 勝 81歳

・令和8年3月度

月例杯Cクラス

3月8日(日)

優勝
三友 敏雅

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HOCP	NET
優勝	三友 敏雅	47	44	91	25	66
2位	古澤 陽一	46	44	90	24	66
3位	水谷 匡	48	42	90	22	68
4位	市口 正明	50	48	98	28	70
5位	横山 剛	43	47	90	20	70

ベストグロス 90s
古澤 陽一
水谷 匡
横山 剛

月例杯Aクラス

3月15日(日)

優勝
平野 泰造

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HOCP	NET
優勝	平野 泰造	39	43	82	9	73
2位	関根 伸幸	42	40	82	9	73
3位	増田 克伊	40	43	83	10	73
4位	新井 正芳	41	40	81	7	74
5位	加藤 義郎	41	38	79	5	74

ベストグロス 76s
池田 元之

月例杯Bクラス

3月22日(日)

優勝
篠生 政士

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HOCP	NET
優勝	篠生 政士	42	38	80	14	66
2位	伊従 護	39	39	78	12	66
3位	二宮 晴雄	40	39	79	12	67
4位	林 昌俊	43	41	84	15	69
5位	山本 康樹	40	47	87	17	70

ベストグロス 78s 伊従 護
ホールインワン 16番ホール 岩崎 邦雄

競技結果

・令和8年4月度

レディス杯

4月2日(木)



優勝
池上 泰世

順位	競技者名	OUT	IN	SCORE	ADIFF	NET
優勝	池上 泰世	46	50	96	24	72
2位	杉 沼津	43	42	85	12	73
3位	近藤 佳奈	48	51	99	25	74
4位	長島 クニコ	54	52	106	31	75
5位	高瀬 澄子	44	42	86	11	75

ベストグロス 84s
池谷 江利子

月例杯Aクラス

4月5日(日)



優勝
飯島 雄介

順位	競技者名	OUT	IN	SCORE	ADIFF	NET
優勝	飯島 雄介	38	33	71	2	69
2位	大山 学	42	41	83	11	72
3位	福田 隆志	36	32	68	-4	72
4位	鈴木 薫	38	35	73	1	72
5位	古原 稔	42	41	83	10	73

ベストグロス 68s
福田 隆志

水曜杯

4月8日(水)



優勝
慶越 秀則

順位	競技者名	OUT	IN	SCORE	ADIFF	NET
優勝	慶越 秀則	45	47	92	26	66
2位	伊藤 哲雄	45	53	98	27	69
3位	土山 幹雄	39	42	81	12	69
4位	井上 政胤	37	41	78	9	69
5位	末光 哲	47	47	94	23	71

ベストグロス 78s
井上 正胤
安 京鶴

月例杯Bクラス

4月12日(日)



優勝
山城 康英

順位	競技者名	OUT	IN	SCORE	ADIFF	NET
優勝	山城 康英	39	43	82	14	68
2位	小島 郁人	41	40	81	12	69
3位	吉川 修	43	40	83	12	71
4位	林 昌俊	47	39	86	15	71
5位	岩堀 邦雄	44	42	86	14	72

ベストグロス 81s
小島 郁人

月例杯Cクラス

4月29日(水)



優勝
寺島 誠秀

順位	競技者名	OUT	IN	SCORE	ADIFF	NET
優勝	寺島 誠秀	47	48	95	28	67
2位	新井 容太	46	40	86	18	68
3位	松田 洋	47	45	92	23	69
4位	矢口 孝仁	44	48	92	23	69
5位	西村 泰洋	46	45	91	22	69

ベストグロス 86s
新井 容太

競技結果

・令和8年5月度

月例杯Bクラス

5月6日(水)

優勝
丸山 厚治

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	丸山 厚治	42	41	83	13	70
2位	山口 浩	45	41	86	15	71
3位	土田 武志	43	45	88	17	71
4位	細見 博之	45	43	88	16	72
5位	神谷 直広	44	40	84	12	72

ベストグロス 83s
丸山 厚治

月例杯Cクラス

5月10日(日)

優勝
加賀野井 彰一

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	加賀野井 彰一	42	45	87	25	62
2位	鈴木 芳静	44	38	82	18	64
3位	細谷 三郎	41	47	88	23	65
4位	横山 剛	43	43	86	20	66
5位	大越 淳	46	40	86	20	66

ベストグロス 82s
鈴木 芳静

月例杯Aクラス

5月17日(日)

優勝
飯島 秀明

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	飯島 秀明	40	41	81	11	70
2位	中沢 太	38	37	75	3	72
3位	小川 智	40	41	81	8	73
4位	森田 豊行	42	40	82	9	73
5位	飯島 雄介	38	37	75	1	74

ベストグロス 75s
中沢 太
飯島 雄介

令和8年度関東倶楽部対抗東京会場予選競技

関東倶楽部対抗東京会場予選競技は、去る5月15日（金）GMG八王子ゴルフ場（南・東コース）に於いて開催されました。早朝には小雨もあり、肌寒い曇り空でのスタートとなりましたが、予報通りに快晴となり、気温も朝の寒さからぐんぐんと上昇する中のプレーとなりました。競技は何のトラブルもなく15時頃全員がホールアウトしました。結果は2位に8打差をつけてのダントツ優勝！加えてA・B両クラスともベストスコア賞を獲得し見事な決勝進出となりました。

決勝は来月9日（火）千葉県・鶴舞カントリー倶楽部・西・東コースで行われます。

選手の皆様・関係者の皆様・応援に駆けつけてくださった皆様お疲れ様でした。

【競技結果】

1位	東京国際CC	443
2位	府中CC	451
3位	青梅CC	452
4位	東京よみうりCC	454
5位	立川国際CC	459
6位	八王子CC	460
7位	東京相武CC	464
8位	多摩CC	464
9位	GMG八王子ゴルフ場	473
10位	東京五日市CC	474
11位	小金井CC	474
12位	武蔵野CC	476
13位	桜ヶ丘CC	486
14位	赤羽CC	493

【ベストスコア賞】

Aクラス	飯島 雄介	72
Bクラス	竹内 規晃	他2名 71



令和8年度関東男子倶楽部対抗競技 決勝

関東倶楽部対抗競技決勝が、6月9日（火）に鶴舞カントリー倶楽部西・東コースにて開催されました。当日は、42クラブ252名の選手が出場し、各倶楽部から多数の応援者が来場されるなど、会場は大いに盛り上がりを見せました。グリーンコンディションは11.7フィートと良好に仕上げられ、雨の影響を受けながらも、良好なコースコンディションのもとで熱戦が繰り広げられました。

競技の結果、東京国際ゴルフ倶楽部は42クラブ中第2位となり、優勝した新千葉カントリー倶楽部とはわずか1打差という接戦であり、見事な準優勝を果たしました。

また、本競技は関東1都10県・405倶楽部の頂点を争う伝統ある団体競技であり、その舞台で準優勝という大変素晴らしい成績を取ることができました。

選手の皆様ならびに関係者の皆様に心より敬意を表するとともに、多くの皆様から温かいご声援を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

開催倶楽部：鶴舞カントリー倶楽部 西コース（6,515yd par72）東コース（6,795yd par72）

参加倶楽部数：42チーム

【競技結果】

1位	新千葉カントリー倶楽部	298
2位	東京国際ゴルフ倶楽部	299
3位	鷹之台カンツリークラブ	300
4位	茨城ゴルフ倶楽部	300
5位	姉ヶ崎カントリー倶楽部	301
6位	太平洋クラブ御殿場コース	301
7位	皐月ゴルフ倶楽部	301
8位	水戸グリーンカントリークラブ	302
9位	相模原ゴルフクラブ	303
10位	鶴舞カントリークラブ	304
11位	総武カントリークラブ	305
12位	六戸ヒルズカントリークラブ	306

【代表選手名】

（Aクラス）

飯島 雄介 永井 英輔

福田 隆志 幸住吉 秀実

（Bクラス）

鈴木 薫 竹内 規晃

池田 元之 栗白井 洋之

【ベストスコア賞】

Bクラス 竹内 規晃 71



令和8年度関東女子倶楽部対抗東京会場予選競技

関東女子倶楽部対抗東京会場予選競技は、去る5月25日（月）府中カントリークラブに於いて開催されました。晴天の中、午前8時より12コース60名の選手がスタートしました。各倶楽部の応援者も多数いらっしやって賑やかな大会となりました。グリーンコンディションも良く仕上げられ当日は10.5フィート。グリーンの速さと硬さに選手は苦しみながらのプレーとなりました。

結果は12クラブ中2位。1位の東京五日市カントリー倶楽部とは2打差と大健闘でしたが本選への1枚の切符には残念ながら届きませんでした。

選手の皆様・関係者の皆様お疲れ様でした。多くのご声援有難うございました。

開催倶楽部：府中カントリークラブ（5,473yd par72）

参加倶楽部数：12チーム

【競技結果】

1位 東京五日市カントリー倶楽部	333	7位 東京よみうりカントリークラブ	349
2位 東京国際ゴルフ倶楽部	335	8位 立川国際カントリー倶楽部	349
3位 青梅ゴルフ倶楽部	339	9位 武蔵野ゴルフクラブ	350
4位 G.M.G.八王子ゴルフ場	342	10位 八王子カントリークラブ	350
5位 多摩カントリークラブ	345	11位 東京相武カントリークラブ	357
6位 桜ヶ丘カントリークラブ	346	12位 府中カントリークラブ	360

【代表選手名】チームキャプテン 田中 陽子

池谷江利子 倉田 友里 高瀬 澄子 田中 陽子 新村 由紀

大村 恵子 中沢 充子



シャトレゼグループのご紹介

お菓子やゴルフ場の他にも、ホテル・ロッジ・ワイナリーやスキー場など、個性豊かな施設が揃うシャトレゼグループ。
今回はその中から北海道・広島県・佐賀県にあるリゾートホテルをピックアップ!

北海道

最新情報は
こちらから



GATEAUX KINGDOM | SAPPORO

シャトレゼ ガトーキングダム札幌



通年利用可能な温水プールと、リゾート感溢れる高さ約50mのアトリウムが象徴的な、家族にやさしいリゾート。

〒003-8043 北海道札幌市北区東茂戸132
アクセス 札幌駅～地下鉄南生線由て、
無料シャトルバス 約40分

TEL.011-773-2211

広島県

最新情報は
こちらから



GATEAUX KINGDOM | SETOUCHI

シャトレゼ ガトーキングダムせとうち



SETOUCHI100%体感リゾート。
客室からは煌びやかな海に浮かぶ
多島美を眺めることができます。

〒737-2502 広島県呉市安浦町三津口326-45
アクセス JR安浦駅よりタクシーで約15分、
広島空港より車で約70分

TEL.0823-84-0262

佐賀県

最新情報は
こちらから



唐津シーサイドホテル

唐津シーサイドホテル



日本三大松原「虹の松原」に隣接し、
目の前に雄大な唐津湾が広がる、全
室オーシャンビューの極上リゾート。
壮大な景色をご堪能いただけます。

〒847-0017 佐賀県唐津市東唐津4-182
アクセス JR東唐津駅より車で約3分

TEL.0955-75-3300

上記以外のホテルやゴルフ場などの情報は、
こちらのシャトレゼグループのウェブサイトをご覧ください。



心ほとける景色と、
くつろぎのひととき。



都留カントリー倶楽部

雄大な景色に包まれながら、
ゆったりとしたゴルフ時間を。

プレーの合間には、
レストランで心和むひとときを。

四季の移ろいを感じる自然に囲まれたコース。
心地よい風とともに、心と体をリフレッシュできる時間をご提供します。

東京国際ゴルフ倶楽部会員様
おすすめのコースです。



絶景を楽しむコース

赤松林や自然林が織り交ぜ
た美しいコースレイアウト
をお楽しみいただけます。



心地よいクラブハウス

木のぬもりに包まれた上質な空
間で、くつろぎの時間をお過
しいただけます。



レストランでゆったり

地元産の食材を使用したメニ
ューや、シャトーレーゼのスイ
ーをご用意しております。

次の一打は、都留で。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



都留カントリー倶楽部

〒402-0025 山梨県都留市法蓮天神山1452

TEL: 0554-43-5541

新入会員ご紹介（12月～5月）



井上 敦弘（正会員）

平成元年2月生
住所：東京都町田市
譲渡人：相続



八木 和則（正会員）

昭和24年4月生
住所：東京都杉並区
推薦保証人：小坂 紀夫



野村 規子（正会員）

昭和51年9月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：北原 一平



清水 三恵（正会員）

昭和48年3月生
住所：東京都渋谷区
譲渡人：贈与



水越 淳（正会員）

昭和40年7月生
住所：東京都八王子市
推薦保証人：黒田 隆雅



松岡 伸太（正会員）

昭和44年1月生
住所：東京都狛江市
推薦保証人：鈴木 時夫



笠島 月子（正会員）

昭和54年6月生
住所：神奈川県横浜市
譲渡人：相続



高橋 一成（正会員）

昭和39年1月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：武野 淳



山中 裕司（正会員）

昭和38年4月生
住所：東京都杉並区
推薦保証人：松下 雄太



矢島 悠毅（正会員）

昭和63年12月生
住所：東京都多摩市
譲渡人：相続



中野 誠（正会員）

昭和39年2月生
住所：東京都狛江市
推薦保証人：川合 謙一



倉林 伸行（正会員）

昭和28年12月生
住所：東京都世田谷区
推薦保証人：清水 聡史



新井 容太（正会員）

昭和46年1月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：本橋 汪介



新井 奈央（平日会員）

昭和53年10月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：高橋 政夫



藤井 浩（正会員）

昭和32年3月生
住所：東京都八王子市
推薦保証人：伊藤 太



上坊 勇（正会員）

昭和32年9月生
住所：神奈川県川崎市
推薦保証人：川合 謙一



山根 晋平（正会員）

昭和61年8月生
住所：東京都練馬区
譲渡人：相続



瀧口ひとみ（平日会員）

昭和36年2月生
住所：東京都世田谷区
推薦保証人：岡田 かおり



土屋 晴路（正会員）

昭和37年5月生
住所：東京都小金井市
推薦保証人：川合 謙一



三熊 英嗣（正会員）

昭和56年5月生
住所：東京都小平市
推薦保証人：鈴木 誠



安諸 堅治（平日会員）

昭和31年3月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：加藤 俊二



山口 玲子（正会員）

昭和38年4月生
住所：東京都渋谷区
推薦保証人：清水 聡史

	豊田 勝彦 (平日会員) 昭和41年3月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：荒井 耐郎		粥川 明夫 (正会員) 昭和39年10月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：大原 咲子
	前川 利恵 (平日会員) 昭和37年8月生 住所：神奈川県横浜市 推薦保証人：小林 乙造		安岡 正晃 (正会員) 昭和31年1月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：山本 靖弘
	高橋 正行 (正会員) 昭和29年6月生 住所：東京都目黒区 推薦保証人：清水 聡史		香西 直享 (正会員) 昭和32年12月生 住所：東京都清瀬市 推薦保証人：根本 要
	名田 繁則 (平日会員) 昭和24年8月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：堀田 和生		武田 英子 (平日会員) 昭和40年11月生 住所：東京都目黒区 推薦保証人：三坂 裕子
	高尾 祥之 (正会員) 昭和60年3月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：西村 武		黒澤 秀 (正会員) 昭和20年10月 住所：東京都町田市 推薦保証人：岡仲 健吾
	上田 洋二 (正会員) 昭和39年10月生 住所：神奈川県横浜市 推薦保証人：安居 徹		楠 路夫 (正会員) 昭和24年11月生 住所：東京都杉並区 推薦保証人：岡田 一夫
	菊地 伸之 (平日会員) 昭和40年6月生 住所：東京都多摩市 推薦保証人：中野 薫		太田 剛 (正会員) 昭和27年12月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：小坂 紀夫
	瀬谷 達郎 (正会員) 昭和36年1月生 住所：東京都目黒区 推薦保証人：諸 享		加藤 文雄 (正会員) 昭和36年12月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：仁科 央
	菅原 喜幸 (法・正会員) 昭和42年1月生 住所：神奈川県藤沢市 会社名：株式会社ケー・ティ・ケイ		木下 託志 (正会員) 昭和40年7月生 住所：東京都文京区 推薦保証人：仁科 央
	水野 正規 (正会員) 昭和34年8月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：高橋 真一		山田 健彦 (平日会員) 昭和34年4月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：中沢 太
	岡田 敦朗 (正会員) 昭和40年3月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：西村 武		錦 武郎 (平日会員) 昭和38年7月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：岡田 直樹
	白見 元治 (正会員) 昭和41年5月生 住所：東京都稲城市 推薦保証人：山本 靖弘		平野 幸子 (平日会員) 昭和36年7月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：南澤 輝雄

	鈴田 雅也 (正会員) 昭和41年1月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：高橋 真一		柳澤 達也 (正会員) 昭和42年5月生 住所：東京都練馬区 推薦保証人：小松 清志
	菅田 賢一 (正会員) 昭和43年6月生 住所：東京都柏江市 推薦保証人：高瀬 英明		佐々木明綱 (平日会員) 昭和35年11月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：長原 光男
	仲野 敬太 (正会員) 昭和42年4月生 住所：東京都調布市 推薦保証人：高野 正秀		小泉 浩 (平日会員) 昭和37年1月生 住所：東京都武蔵野市 推薦保証人：石川 誠
	川口 浩幸 (正会員) 昭和29年2月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：小口 禮司		川鍋 好弘 (平日会員) 昭和30年3月生 住所：東京都日野市 推薦保証人：谷合 哲夫
	上田 博朗 (正会員) 昭和46年8月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：西村 武		田所 洋 (平日会員) 昭和28年2月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：武笠 行夫
	中村 哲也 (平日会員) 昭和31年6月生 住所：東京都多摩市 推薦保証人：石川 誠		栢山 昭一 (正会員) 昭和27年9月生 住所：神奈川県相模原市 推薦保証人：畑野 稔
	野村 聡 (正会員) 昭和37年4月生 住所：東京都多摩市 推薦保証人：日野 泰伸		荒井 貴修 (正会員) 昭和44年7月生 住所：東京都稲城市 推薦保証人：押尾 孝久
	寺澤 利男 (平日会員) 昭和31年1月生 住所：東京都多摩市 推薦保証人：横倉 敏郎		牛山 雅博 (平日会員) 昭和37年9月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：石田 昌之
	菅谷とも子 (平日会員) 昭和36年9月生 住所：東京都大田区 推薦保証人：渡邊 整二		野地 誠 (平日会員) 昭和43年10月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：加藤 一仰子
	原 寛世 (正会員) 昭和45年10月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：細見 博之		石川 貴也 (平日会員) 昭和40年7月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：山本 五郎
	磯田 豊 (正会員) 昭和37年1月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：南澤 輝雄		鈴木 佳香 (正会員) 昭和41年4月生 住所：神奈川県横浜市 推薦保証人：木下 仁
	持谷 賢一 (正会員) 昭和43年6月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：石黒 進一		福田 健 (正会員) 昭和44年3月生 住所：東京都大田区 推薦保証人：外村 慶

	松村 裕介 (平日会員) 昭和59年6月生 住所：東京都町田市 譲渡人：贈与		達家 浩一 (正会員) 昭和35年4月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：圓實 稔
	関山 翔 (正会員) 昭和58年8月生 住所：東京都台東区 譲渡人：贈与		井上 務 (平日会員) 昭和40年7月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：弦本 克彦
	武藤 龍生 (正会員) 昭和27年1月生 住所：東京都三鷹市 推薦保証人：山本 靖弘		牧野 真也 (平日会員) 昭和36年3月生 住所：東京都目黒区 推薦保証人：山本 一隆
	石原 陽一 (正会員) 昭和55年10月生 住所：東京都杉並区 譲渡人：贈与		中村 謙司 (平日会員) 昭和37年9月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：木庭 照光
	上ヶ平幸汰 (平日会員) 平成15年5月生 住所：大阪府門真市 譲渡人：贈与		原 貴史 (平日会員) 昭和37年9月生 住所：東京都杉並区 推薦保証人：奥石 克己
	峯浦 孝雄 (正会員) 昭和30年2月生 住所：東京都小平市 推薦保証人：河本 由紀子		田中 尚巳 (平日会員) 昭和42年6月生 住所：東京都文京区 推薦保証人：岡田 かおり
	平山 鉄郎 (正会員) 昭和54年8月生 住所：東京都八王子市 推薦保証人：太田 隆行		柿澤 洋治 (正会員) 昭和40年1月生 住所：神奈川県相模原市 推薦保証人：泉 慎吾
	森川 克哉 (正会員) 昭和39年6月生 住所：神奈川県相模原市 推薦保証人：石黒 進一		松岡 昌之 (正会員) 昭和41年2月生 住所：神奈川県横浜市 推薦保証人：亀井 健司
	原 智之 (正会員) 昭和53年6月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：小川 晃一		薄井 勝 (正会員) 昭和40年3月生 住所：東京都江戸川区 譲渡人：相続
	伊藤 剛 (正会員) 昭和51年3月生 住所：神奈川県相模原市 推薦保証人：小川 晃一		富田 靖子 (正会員) 昭和41年6月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：瀬川 博人
	井上 貴利 (平日会員) 昭和51年11月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：加藤 俊二		矢澤 克巳 (正会員) 昭和43年3月生 住所：千葉県浦安市 譲渡人：贈与
	田中 真紀 (正会員) 昭和51年8月生 住所：東京都多摩市 推薦保証人：加藤 俊二		安藤 泰永 (平日会員) 昭和60年8月生 住所：東京都多摩市 譲渡人：贈与

	大野 義明 (正会員) 昭和44年8月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：小沢 一郎		橋爪 弘幸 (正会員) 昭和36年7月生 住所：神奈川県横浜市 推薦保証人：寺田 謙
	山本 裕記 (正会員) 平成5年7月生 住所：東京都豊島区 譲渡人：相統		真名子 征輝 (正会員) 昭和59年3月生 住所：神奈川県横浜市 推薦保証人：太田 諭
	東野 俊一 (平日会員) 昭和28年6月生 住所：東京都柏江市 推薦保証人：澤井 敬史		舟戸 直樹 (正会員) 昭和55年11月生 住所：神奈川県相模原市 推薦保証人：菊地 光一
	高橋 重明 (正会員) 昭和36年12月生 住所：神奈川県横浜市 譲渡人：贈与		矢島 千晴 (平日会員) 昭和33年8月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：島津 元秀
	飯田 深幸 (平日会員) 昭和47年8月生 住所：東京都八王子市 推薦保証人：黒田 隆雅		木村 宏一 (正会員) 昭和40年1月生 住所：神奈川県横浜市 推薦保証人：小川 智
	折田 晋介 (平日会員) 昭和50年1月生 住所：東京都世田谷区 譲渡人：贈与		山根 良行 (正会員) 昭和52年12月生 住所：東京都調布市 譲渡人：贈与
	富田 昌暁 (正会員) 昭和38年9月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：瀬川 博人		佐藤 央典 (平日会員) 平成17年2月生 住所：東京都多摩市 譲渡人：贈与
	小谷 健吾 (正会員) 昭和48年12月生 住所：神奈川県相模原市 推薦保証人：鈴木 薫		村田 尚武 (平日会員) 昭和54年9月生 住所：東京都中野区 譲渡人：贈与
	原 淳 (正会員) 昭和41年10月生 住所：東京都品川区 推薦保証人：亀井 健司		大島 啓嗣 (正会員) 昭和42年12月生 住所：神奈川県川崎市 推薦保証人：武野 淳
	濱島 直樹 (正会員) 昭和44年10月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：栢沼 祥郎		二谷 誠 (正会員) 昭和54年3月生 住所：東京都稲城市 推薦保証人：福田 雄一
	山本 賢一 (正会員) 昭和38年1月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：前川 泰章		小谷 友之 (正会員) 昭和50年12月生 住所：東京都調布市 推薦保証人：渡辺 健司
	今村 賢士 (正会員) 昭和43年10月生 住所：東京都町田市 推薦保証人：森下 勝司		柏木 英一 (平日会員) 昭和39年3月生 住所：東京都世田谷区 推薦保証人：高田 克二



亀岡 駿平 (正会員)
昭和58年4月生
住所：東京都目黒区
推薦保証人：胡摩 信次



長島久美子 (平日会員)
昭和22年8月生
住所：神奈川県横浜
推薦保証人：吉田 加奈子



峯岸 亨 (平日会員)
昭和41年1月生
住所：東京都多摩市
譲渡人：相統



若林 政次 (正会員)
昭和48年9月生
住所：東京都町田市
譲渡人：贈与



大串 啓介 (正会員)
昭和54年1月生
住所：神奈川県川崎市
推薦保証人：武野 淳



栗田 衛 (正会員)
昭和44年2月生
住所：東京都杉並区
推薦保証人：鈴木 健生



神部 大介 (正会員)
昭和56年2月生
住所：東京都千代田区
譲渡人：贈与



吉田 和弘 (平日会員)
昭和39年6月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：宮守 泰文



川口 正人 (正会員)
昭和32年3月生
住所：東京都品川区
推薦保証人：石井 智



磯部 光徳 (平日会員)
昭和45年6月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：石川 誠



松澤 俊文 (平日会員)
昭和31年11月生
住所：東京都町田市
推薦保証人：栢沼 祥郎

退会者

井上 勉
中島 正宏
斎藤 彰
峯岸 進
堀 宏治
堀 和生
岩崎 茂浩
丸山 幸孝
横糸 勝仁
清水 純子
都筑 修三
阿部 健一
笹本 明義
工藤 正治
小倉 喜昭
薄井 肇
松井 義明
岡田 直樹
秋山 和男
山本 邦博
峯岸 孝一
大平 誠介

藤田 明夫
秋山 哲郎
上原 民子
伴野 克彦
高橋 寛
堀津 弘
大崎 美奈
林田 道雄
水品 忠昭
矢嶋 俊夫
影山 良男
齋藤 憲一
石原 基郷
谷津 俊一
澤野 直一
義澤 久子
高橋 修
黒田 達郎
越後 やしを
百瀬 公博
若林 龍夫
加藤 甲子

山谷 恵子
米澤 正人
濱田 史朗
若林 文雄
森本 勝治
田島 重光
鮎野 慶子
斎藤 毅
浅田 英嗣
大谷 晋治
松坂 繁毅
高瀬 裕
上ヶ平 武士
辰馬 健蔵
山崎 泰生
矢澤 勝男
寺田 勤
長友 孝二
柳瀬 重子
竹川 忠徳
平塚 陽一
藤野 修

小林 瑞美子
矢島 信悟
称原 幹雄
山下 悦子
滝沢 哲
田辺 敏一
山口 恭通
杉浦 えりざ
大澤 進
細野 武志
直江 靖夫
後藤 文崇
横田 圭司
滝沢 雅子
野村 規子
安藤 敏治
折田 則孝
福田 勝
山根 良利
諸江 邦利
野澤 二三朝

田村 忠義
熱田 二土行
山根 康生
金子 和夫
山崎 茂
大原 春根
増田 謙二
金井 金男
柳井 金吾
清水 司朗
遠藤 二郎
松村 雅司
越後谷 直史
静 孝一郎
平野 友治
阿武 高志
松井 安雄
石山 時夫
長谷川 忠
浅井 俊彦
神部 悠三

丸地 能弘
白井 一夫
岡村 八壽子
三浦 佳子
松本 幹雄
門馬 嘉夫
亀山 春雄
渡利 亮
井上 一美
大岸 治行
松浦 剛志
関山 幸男
安藤 勝利
松永 明生
井上 文男
山本 定省
内田 大道
石井 賢治
村田 進
村上 カズコ
谷本 尚志

会社からのお知らせ

より上質なクラブライフの実現に向けて — 未来へ繋ぐ改革のご案内

2012年のシャトレゼグループによる経営体制移行後、経営再建を進めるとともに各種設備投資を進めてまいりました。これもひとえに、会員の皆様からの温かいご支援の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。今後さらなる飛躍と、長年の課題であった「プレーの混雑」等の抜本的改善に向け、以下の通り運営体制と料金の改定を実施いたしました。

改定の背景と3つの重点投資先



経済環境への対応

物価上昇に伴う各種仕入れコストの増加への対応



サービス品質の基盤確保

全職員の処遇改善をはじめとした人的コストの増加



プレー環境の抜本的改善

会員様のご来場満足度向上を目的とした「1日最大52組(直割)」へのラウンド予約回数制限の実施

令和8年4月1日からの改定内容

【表1】会員1日プレー料金の改定
(※消費税込/利用税・キャディ料金別)

65歳未満	7,480円 ➡	[改定] 8,250円
65歳以上～ 70歳未満	6,930円 ➡	[改定] 7,920円
70歳以上	6,930円 ➡	[改定] 7,920円

【表2】名義書換料の改定(抜粋・※別途消費税)

名義書換種別	改定前料金	改定後料金
個人正会員	1,000,000円 ➡	2,000,000円
個人正会員(増布・相継)	500,000円 ➡	1,000,000円
個人平日会員	600,000円 ➡	1,200,000円
個人平日会員(増布・相継)	300,000円 ➡	600,000円
法人正会員(同一法人内正会人名義)	500,000円 ➡	1,000,000円
法人平日会員(同一法人内正会人名義)	300,000円 ➡	600,000円
法人正会員 → 法人正会員	1,000,000円 ➡	2,000,000円
法人正会員 → 個人正会員	1,000,000円 ➡	2,000,000円
法人平日会員 → 法人平日会員	600,000円 ➡	1,200,000円
法人平日会員 → 個人平日会員	600,000円 ➡	1,200,000円

令和8年8月入会申請分から改定

会社からのお知らせ

特別なメンバーシップー 貢献終身会員制度のご案内

1961年の開場より65年の節目を迎えた東京国際ゴルフ倶楽部では、開場80年、さらには100周年の未来を見据え「日本で、そして多摩地域において、最も評価されるゴルフ場」を目指す取り組みの一環として、本制度を実施する運びとなりました。

本制度は、将来にわたり「会員数を適正な姿へと見直し、より評価の高いメンバーシップゴルフ場を創り上げる」ことを最終的な目的としております。弊社といたしましても、本趣旨にご賛同を賜ります会員の皆様に対し、誠心誠意できる限りの対応を尽くし、会員の皆様とともに新たな倶楽部の歴史を歩んでまいりたいと考えております。

何卒、本制度の趣旨をご理解のうえ、ご検討を賜りますようお願い申し上げます。

制度のシンプルな仕組み



貢献終身会員様への3つの特別特典

特典1: 年会費の生涯大幅割引



生涯にわたりご負担を軽減し、末永くプレーをお楽しみいただけます。

特典2: レストラン内 刻銘ボードへの記名



倶楽部発展への多大なるご貢献の証として、クラブハウス内レストランの特製ボードに、ゴールドのプレートでお名前を永遠に刻印いたします。

特典3: 専用ネームタグ進呈



本制度会員様のみが所有できる、重厚感のある特別仕様のネームタグを作成・進呈いたします。

会社からのお知らせ

制度の詳細と、安心のQ&A (変わるもの・変わらないもの)

募集要項・資格条件

対象 満60歳以上の 現会員様	募集人数 先着限定 100名	募集期間 2026年6月15日～ 2026年12月31日
--------------------------------------	-------------------------------------	---

Q. 会員としてのプレー権や利用条件は変わりませんか？

クラブをご利用いただく「会員」としての権利は維持されますが、法人運営における「議決権」等は喪失します。

維持される権利（そのまま継続）		
✓	プレー予約・施設利用	これまで通り維持（正会員・平日会員と同様）
✓	各種競技会やイベントへの参加	そのまま継続（表彰の権利も継続）
✓	ご家族の登録	そのまま継続

喪失・変更となる権利		
⚠	一般社団法人の「社員」資格	喪失（総会への参加・議決権なし）

※「社員資格」の喪失は法人運営に関するものであり、プレー権には一切影響ございませんので安心ください。

Q. 年会費や運用に関するルールは？

 年会費の割引適用 申請いただいた「翌年度」からの適用となります。今年度中は現在の年会費となります。	 休会制度の適用なし 本制度において、「休会」扱いはございません。	 3年間の滞納による失効 年会費のお支払いが滞り、3年間滞納された場合は、倶楽部の会員資格が自動的に喪失されます。
--	---	---

お申し込みの流れと各種お問い合わせ窓口



株式会社東京国際ゴルフ 会員課 TEL：042-797-6641（受付時間：10:00～17:00 土日祝日を除く）

間違いやすいゴルフルール解説

目的外グリーン (Wrong Green) 規則13.1fに基づく無罰の救済

■目的外グリーンとは？

『目的外グリーン』とは、プレーヤーがプレーしているホール以外のグリーンをいいます。練習グリーンも含まれます(規則13.1f)

球が目的外グリーンにある場合、またはスタンス区域・スイング区域に物理的な障害がある場合、プレーヤーは無罰の救済を受けなければなりません。

■救済方法

- ①完全な救済のニアレストポイントを決定する
- ②その地点を基点として1クラブレンジス以内の救済エリアにドロップする
- ③ホールに近づかない場所でプレーする

■注意

誤り	正しい処置
そのまま打つ	規則違反(一般の罰)
足だけならOK	スタンス干渉も救済対象
バスターなら可	クラブ種類に関係なく禁止

※一般の罰: ストロークプレーでは2打罰

■間違えやすいポイント BEST4 (現場で本当に多い)

- ①「最も近い場所」=ニアレストポイントだと思ってしまう

×距離だけで決めるのは誤り

○正しくは

目的外グリーンに触れず
スタンスもスイングも目的外グリーンにかからず
その条件を満たす「最も近い場所」がニアレストポイントになる

- ②スタンスが目的外グリーンに少しでもかかるとアウト
よくある誤解として

「ボールだけグリーンから出ていればOKでしょ?」

×スタンスが0.1cmでも目的外グリーンにかかればNG

○救済後の球の位置は

ボール・スタンス・スイングエリアの全てが目的外グリーンに触れない
必要がある

- ③グリーンの縁ギリギリにドロップしてしまう

×グリーンの縁に触れるスタンス ⇒ 救済になっていない

×グリーンの上空をスイングが通る ⇒ 救済になっていない

○救済エリアは「完全にグリーンを避けた状態でストロークできる範囲」

- ④救済エリアが「思ったより後ろになる」ことを知らない

目的外グリーンの形状によっては、
ニアレストポイントが意外と後方になることが多い

⇒距離が近くても完全救済

できなければ後援外

■ペナルティ

救済を受けずにプレーした場合
一般の罰

ストロークプレーでは2打罰

マッチプレーではそのホールの負け

■図解: 目的外グリーンの救済

図13.1f: 目的外グリーンからの罰なしの救済



目的外グリーンによる障害がある場合、罰なしの救済を受けなければなりません。
図は右打ちのプレーヤーを想定しています。
球Aは目的外グリーンにあり、球Aの完全な救済のニアレストポイントはP1となり、P1の球が止まった所にコースエリアでなければならぬ(この場合、フェアウェイエリア)。
救済エリアはP1から1クラブレンジスで、その地点よりホールに近づかず、旗の位置と同じコースエリアでなければならない。

●間違えやすいニアレストポイント



●A・B・Cにボールが止まった場合の救済エリア

→アウト1番グリーン



A. 地点の救済

B. 地点の救済

施設改修のお知らせ ～より快適で安全な倶楽部ライフのために～

- 女子会員契約ロッカー増設
 ・2026年5月末工事完了。
 ・会員用を35台増設しました。



- 2Fレストラン 刻銘ボード新設
 クラブの歴史と伝統を讃え、新たに刻銘ボードを設置いたしました。
 (左より：
 一般社団法人東京国際クラブ歴代代表理事 / 東京国際ゴルフ倶楽部歴代理事長 / 名誉会員 / 貢献終身会員)



- コース連絡橋
 コース連絡橋前後の傾斜部分に、滑り止め用の特殊舗装（赤色部分）を強化。カート移動や歩行時の安全性を大幅に向上。



- ハウス階段
 倶楽部ハウス南東側、2階レストランからマスター室へ向かう階段の改修工事を実施。段差の視認性と防滑性を高めました。



【会報特別企画】緑の絆を支えて

～ベテランキャディが語る、東京国際ゴルフクラブの「真心」と歩み～

【出席者】

岩崎委員長（フェローシップ委員会）
 前田委員（フェローシップ委員会）
 河原さん（勤続25年）
 村野さん（勤続20年）



1. キャディとなった「意外なきっかけ」と「恩人」

岩崎委員長：本日はお集まりいただき、ありがとうございます。まずは、お二人がこのキャディというお仕事を選ばれた当時の状況から、詳しくお聞かせいただけますでしょうか。

河原：私は今年で勤続25年目を迎えます。もともとは山梨県の塩山（現・甲州市）に暮らしていたのですが、当時はちょうどゴルフブームの真っただ中で、新しいコースが次々とオープンしていた時期でした。そんな折に「塩山カントリー」が開場することになり、オープニングスタッフの募集を見て「やってみよう」と思ったのがすべての始まりです。その後、町田に転居してからは別の仕事にも就きましたが、やはりゴルフ場で働いた日々が忘れられず、当クラブの門を叩きました。

村野：私は20年目になります。私のきっかけは少し変わってまして、当時、子どもを連れて多摩総合福祉センター（アクアブルー多摩）のプールによく通っていたんです。館内にある採暖室の窓から広がる17番・18番ホールが綺麗に見えたんですね。それを見て「こんな身近なところに素晴らしいゴルフ場があるんだ！」と心おどらせ、帰宅してすぐに「働かせてほしい」と電話をかけました。

前田委員：募集を待たずに、飛び込みで応募されたのですか。

村野：はい。当時は専業主婦を10年ほどしており、末の子がちょうど幼稚園に入るタイミングでした。当時クラブでは、特に募集を出していなかったのですが、連絡したところ当時のキャディマスター（現在の牛尾部長）が「まずはお話を聞きましょう」と温かく応じてくださって。当時は「週に1回出られるかどうか」という限られた状況だった私に対し、牛尾さんは「お子さんが大きくなったら、その時にたくさん来てくれればいいからね」とご理解ある優しい言葉をいただき、採用に至りました。

2. キャディ業務の変遷と、プロとしての「眼」

岩崎委員長：時代の流れとともに、キャディさんの体制や業務内容もずいぶん変わってきたのではないですか。

河原：そうですね。昔はセルフプレーという仕組み自体がなく、すべてキャディ付きのプレーでした。当時は50名から60名ものキャディが在籍していた時期もあります。その後、1990年後半にカートが導入されたことをきっかけに、徐々にセルフプレーを楽しまれるお客様が増えていきました。現在は正社員・契約社員を合わせて約15名、学生アルバイトを含めても30名に満たない体制で、日々ローテーションを組んで現場を回しています。

村野：キャディの待遇改善がシャトレゼグループになってから常に進められていてとても感謝しています。その気持ちを業務に反映しています。

岩崎委員長：東京国際のキャディが他のゴルフ場のキャディと異なる点はどこにありますか。

河原：丁寧なことだと思います。往々にして流れ作業的にやっているところが多いと思いますが、私たちはお客様に寄り添う様な対応に努めています。それが齊藤前会長の教えであり、年2回ある全体会議でも金子社長がこの点をいつも強調されていて、それが浸透していると思います。

前田委員：コースを回る際、お客様のゴルフの技術や飛距離は、どのあたりのタイミングで把握されるものですか。

河原：概ね最初の3番ホールくらいまで一緒にすれば、しっかりと掴むことができます。

村野：スタート直後のスイングを拝見し、セカンド地点でお客様がどのクラブを抜かれるかを観察していれば、飛距離のイメージは自然と湧いてきます。ただ、私たちがプロとして常に心がけているのは「決めつけないこと」です。かつて、ある名門コースで「これを持っていきなさい」と使うクラブを限定されてしまい、懸念するお客様のお話を伺ったことがあります。そのような経験から私たちは、あえて選

沢の幅を持たせたご提案をし、最終的にお客様自身でクラブを選んでいただく「ゴルフの楽しさ」を大切にしています。

3. 現場の苦勞：酔客への対応と「カスタマーハラスメント」

岩崎委員長：長いキャリアの中では、時には辛い経験やご苦勞もあったかと思いますが、いかがでしょうか。

村野：昔は、ご自身の感情をダイレクトにぶつけてこられるお客様が今よりも多かったように思います。ロストボールが見つからないことを延々と責められ、悔し涙を流しながら帰ってくる若いキャディもいました。また、お昼休みにアルコールをたくさん召し上がって泥酔されてしまい、後半のラウンドでは足元がおぼつかなくなってしまう方のサポートに大変苦慮した苦い思いがありました。

河原：昔はミスショットの腹いせに、クラブを地面に叩きつけるような怖い方もいらっしゃいましたね。昨今は「カスタマーハラスメント」という言葉が社会的に浸透した影響もあるでしょうし、何より会話がしっかりとマナーの啓発や管理をしてくださっているおかげで、本当に穏やかで紳士的なお客様が増えました。現場としては感謝しております。



4. 現場の誇り：自分たちで作り上げた「世界基準の制服」

前田委員：今、皆さんが着用されているユニフォームには、並々ならぬこだわりが詰まっていると伺いました。

村野：はい。現在着用している冬服やベストは、私たちキャディが1～2年の歳月をかけ、自分たちで生地選びからデザイン、さらにはポケットの大きさに至るまで、徹底的に話し合って作り上げたものです。

河原：現場からの「こういう機能が欲しい」「ここを改善してほしい」というリアルな声を、会社が全面的に尊重し、形にしてくださいました。さらに嬉しかったのは、私たちが東京国際ゴルフクラブで発案したこの制服が、今ではシャトレゼグループ全体の共通制服として採用され、山梨をはじめとする各コースでも使われていることです。これは今も私たちの大きな誇りになっています。



5. メンバーの皆様への「家族」としての想い

岩崎委員長：それでは最後に、日頃から当クラブを愛してくださっているメンバーの皆様へメッセージをお願いします。

村野：メンバーの皆様は、本当に長く当クラブに通ってくださる方々ばかりです。そのため、しばらくお姿を見かけないと、スタッフの間で「あの方は最近どうされているかしら」と自然と心配になります。私たちは皆様のことを、まるで「家族」のような温かい気持ちで見守らせていただいています。

河原：シャトレゼグループになってから、待遇面も働く環境も劇的に良くなりました。これから、80代、90代になっても元気にコースへ通ってくださるメンバーの皆様のために、精一杯の「真心」を込めてお手伝いをさせていただきます。

前田委員：ここ数年は、若い新しいキャディさんも入社されているようですが、彼らへの指導や育成で意識されていることはありますか。

村野：人によって成長のスピードはそれぞれ違います。すぐに頭角を現す子もいれば、時間をかけてじわじわと育つ子もいます。私たちも一生懸命に指導を重ねておりますので、メンバーの皆様におかれましても、ぜひ新しいキャディたちを温かい目で見守り、育てていただければ幸いです。

岩崎委員長：キャディの皆さんとメンバーの皆様が、まるで家族のようにお互いを思いやる。この深い絆こそが、東京国際ゴルフクラブの誇る「心の安定感」であり、最大の魅力なのだと確信いたしました。本日は貴重なお話をありがとうございました。

●東京国際ゴルフ倶楽部 キャディ人員構成



おもてなし

○レストランでは豊富なワインを取り揃えております。是非、ご賞味ください。



○公式HPメンバーページでは、営業案内、会報誌電子版など重要な案内を掲載中です。是非、定期的にご確認ください。



○レストランショップ情報

TKGCロゴ入り商品（ポロシャツ・キャップ）を販売中です。

ReTa



是非、ご覧ください。

【公式 SNS (Instagram・LINE) のご案内】

開催予定のイベント告知やおすすめのコツ情報など配信していきます。予約の空き状況やお得なLINE予約枠も。シャトレーゼの新商品も随時更新します。ぜひご登録下さい。



編集後記

- 会報2026年盛夏号をお届けします。表紙の写真は2番ホールからクラブハウスを望む風景です。
- 今年の夏も猛暑が予想されます。熱中症には十分気を付けていただき安心安全で快適なゴルフライフを楽しんでください。
- 例年夏場の猛暑時は来場者が激減し、コースは閑散とします。会員の皆様のご来場を心からお待ち申し上げます。

- フェローシップ委員会は、毎号新企画を盛り込み、心を込めて会報を作っています。多くの会員様に楽しくお読み頂けるよう編集しています。読後の感想、紙面の要望などを委員会まで是非お寄せください。
- 会報は会員様お一人1冊ずつ送付させていただいております。生活の一つにするご家族で所帯1冊をご希望される方は事務局までご連絡ください。
東京国際ゴルフ倶楽部（会員課）
会報発行事務局 042-797-6641

シャトレゼグループコースのご案内

シャトレゼグループの情報はこちらから

CHATELAIN GROUP 在
ポータルサイト



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

シヤトレゼカントリークラブ 新山
〒204-1407 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-91-1100 FAX 0267-98-2232



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

シヤトレゼカントリークラブ 小橋
〒204-1100 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2236 FAX 0267-92-2218



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山ゴルフクラブ
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2200 FAX 0267-92-2209



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山カントリー倶楽部
〒204-1141 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

富士山カントリー倶楽部
〒404-0001 静岡県富士市1-1-1
TEL 0544-204-0001 FAX 0544-204-0002



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

ユグランドゴルフ倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

シヤトレゼカントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

フィッシャーカントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



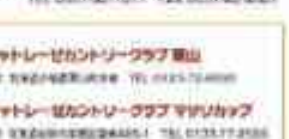
全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

東京カントリー倶楽部
〒104-0001 東京都中央区1-1-1
TEL 03-2317-1010 FAX 03-2317-1011



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

シヤトレゼカントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

千葉カントリー倶楽部
〒465-0001 千葉県千葉市1-1-1
TEL 043-231-1010 FAX 043-231-1011



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山カントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

甲斐カントリー倶楽部
〒400-0001 山梨県甲府市1-1-1
TEL 055-231-1010 FAX 055-231-1011



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山カントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山カントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山カントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山カントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



全日本ゴルフ協会認定
シヤトレゼゴルフコース

新山カントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

SHATTLEY

NATURAL KINGDOM | SHATTLEY
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

NATURAL KINGDOM | SHATTLEY
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

NATURAL KINGDOM | SHATTLEY
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

NATURAL KINGDOM | SHATTLEY
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

シヤトレゼカントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

シヤトレゼカントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

シヤトレゼカントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

シヤトレゼカントリー倶楽部
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

CHATELAIN HOTEL 新山
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

CHATELAIN HOTEL 新山
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

CHATELAIN HOTEL 新山
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

CHATELAIN HOTEL 新山
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

Lakejanda Golf Club
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

Lakejanda Golf Club
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

Lakejanda Golf Club
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210

Lakejanda Golf Club
〒204-1211 東京都新山町1-1-1
TEL 0267-92-2211 FAX 0267-92-2210



TokyoKokusai Golf Club

発行所 東京国際ゴルフ倶楽部
編集者 フェローシップ委員会

〒194-0202 東京都町田市下小山田町1668
TEL 042-797-7575